

# 平成 25 年度 シカ 保護 管理 検討 委員会

日時 平成 25 年 7 月 18 日 (木) 13 時 30 分～

場所 岩手県公会堂 1 階 15 号室

## 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 平成 24 年度のシカ保護管理対策の実施状況について

(2) 第 4 次シカ保護管理計画素案について

(3) その他

4 閉 会

# シカ保護管理検討委員会出席者名簿

平成25年7月18日(木)13:30～

| 区分        | 所 属                           | 職 名                | 氏 名    | 出欠             |
|-----------|-------------------------------|--------------------|--------|----------------|
| 学識<br>経験者 | 独立行政法人森林総合研究所<br>東北支所         | 生物多様性研究<br>グループ長   | 堀野 眞一  | 出              |
|           | 国立大学法人岩手大学<br>農学              | 教 授                | 青井 俊樹  | 出              |
|           | 合 同 会 社<br>東北野生動物保護管理センター     | 代 表                | 宇野 壮春  | 出              |
| 関係<br>団体  | 岩手県鳥獣保護員協議会                   | 会 長                | 藤澤 富男  | 出              |
|           | 公益社団法人岩手県猟友会                  | 副 会 長 兼<br>専 務 理 事 | 菅野 範正  | 出              |
|           | 岩手県森林組合連合会                    | 業 務 部 長            | 佐々木 信夫 | 出              |
|           | 全国農業協同組合連合会岩手県本部<br>営 農 対 策 部 | 部 長                | 千葉 丈   | 出              |
| 行政<br>機関  | 東北森林管理局<br>企画保全部保全課           | 課 長                | 津内口 雄士 | 出              |
|           | 岩手県農林水産部<br>農業振興課             | 担い手対策課長            | 千葉 和彦  | 出              |
|           | 岩手県農林水産部<br>森林整備課             | 整 備 課 長            | 赤澤 由明  | 出              |
| 市町<br>村   | 盛岡市農林部農政課                     | 課 長                | 佐々木 和則 | 出              |
|           | 大船渡市<br>農林水産部農林課              | 課 長                | 尾 坪 明  | 代理出席<br>鈴木課長補佐 |
|           | 遠野市<br>農林畜産部農業振興課             | 課 長                | 多 田 登  | 出              |
| 計 13名     |                               |                    |        |                |

|               |               |         |        |  |
|---------------|---------------|---------|--------|--|
| 事務局           | 岩手県環境生活部自然保護課 | 総 括 課 長 | 小野寺 利幸 |  |
|               |               | 主 任 主 査 | 森 昌 弘  |  |
|               |               | 主 査     | 奥村 亮子  |  |
|               |               | 主 査     | 千田 啓介  |  |
|               |               | 主 査     | 佐 藤 健  |  |
|               |               | 技 師     | 熊谷 恵太  |  |
|               | 岩手県環境保健研究センター | 主任専門研究員 | 山内 貴義  |  |
|               | 岩手県農林水産部農業振興課 | 主 査     | 林 尻 雄大 |  |
| 岩手県農林水産部森林整備課 | 主 任           | 鈴木 将人   |        |  |

## 平成24年度のシカ保護管理対策の実施状況

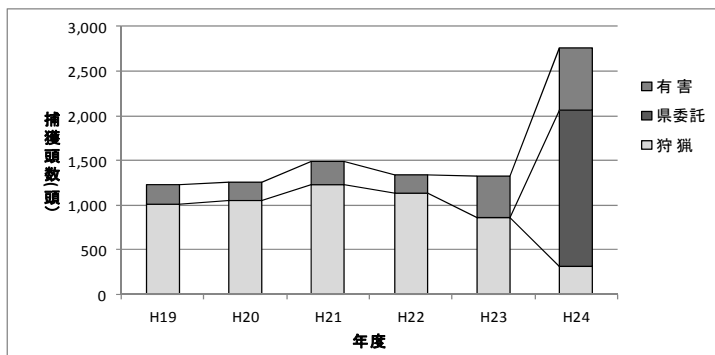
## 1 個体数管理

## (1) 捕獲頭数

## ①五葉山地域（大船渡市、陸前高田市、住田町、釜石市）

五葉山地域における捕獲数（単位：頭）

|        | H19   | H20   | H21   | H22   | H23   | H24     | 前年比   |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|
| 狩猟     | 1,007 | 1,051 | 1,231 | 1,137 | 857   | 309     | △ 548 |
| 県委託    |       |       |       |       |       | 1,758   | 1,758 |
| 有害     | 228   | 204   | 258   | 207   | 466   | 690     | 224   |
| 計      | 1,235 | 1,255 | 1,489 | 1,344 | 1,323 | 2,757   | 1,434 |
| (うちメス) | (664) | (705) | (846) | (745) | (694) | (1,397) |       |
| 目標     | 1,350 | 1,350 | 1,350 | 1,400 | 1,400 | 2,100   |       |
| 達成率    | 91%   | 93%   | 110%  | 96%   | 95%   | 131%    |       |
| メス割合   | 54%   | 56%   | 57%   | 55%   | 52%   | 51%     |       |

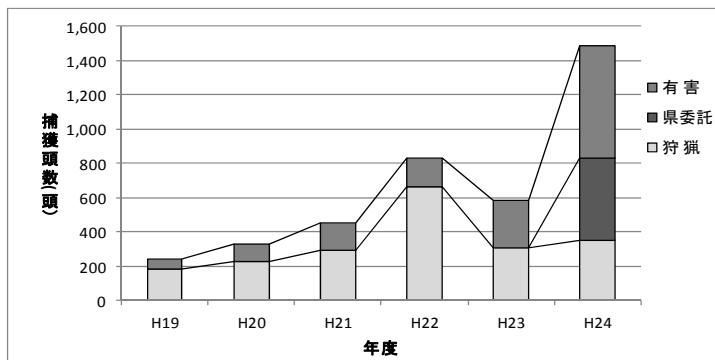


●シカ肉から基準値を超える放射性物質が検出され、狩猟による捕獲頭数の減少により、適切な個体数管理が困難となることから、平成24年度の狩猟期に県による捕獲を実施し1,758頭を捕獲するとともに、有害捕獲により前年度を上回る690頭捕獲し、五葉山地域において、昨年度の約2倍となる2,757頭の捕獲となった。

## ②侵出抑制地区（五葉山地域以外の市町村）

侵出抑制地区における捕獲数（単位：頭）

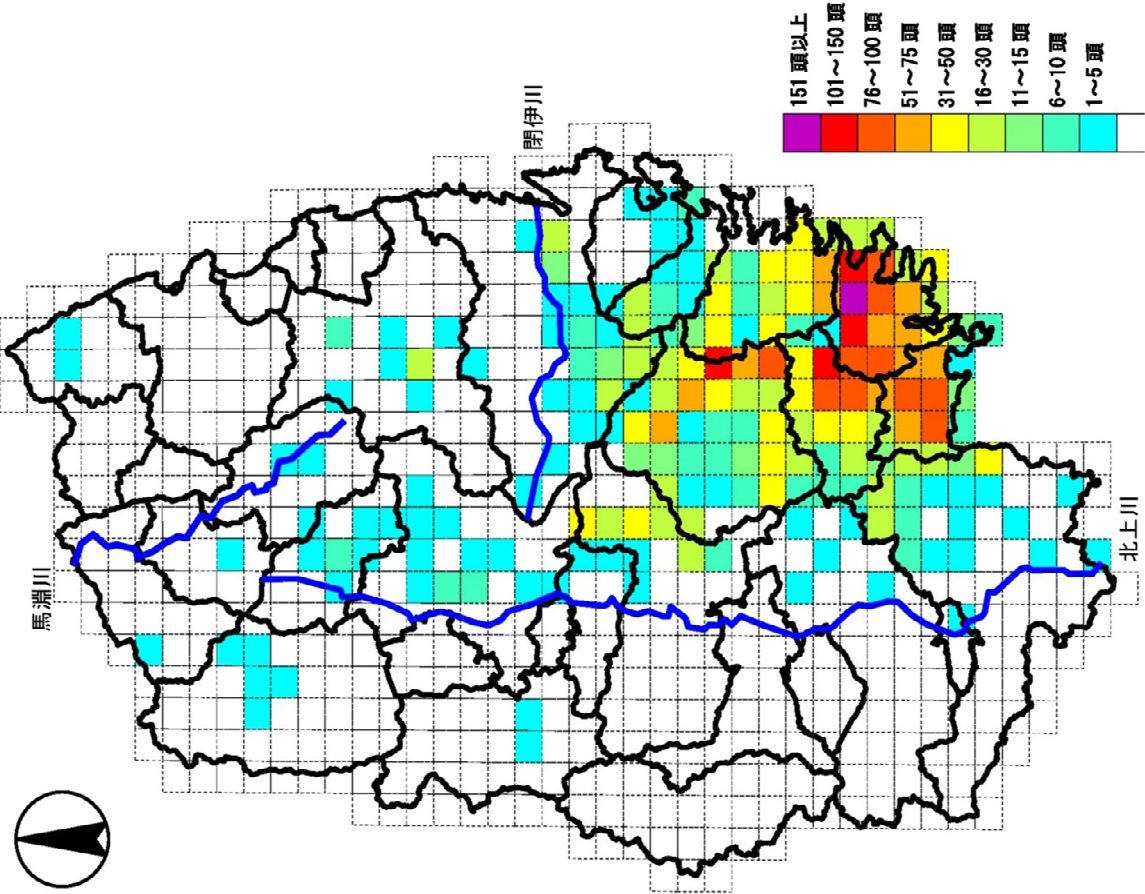
|        | H19  | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   | 前年比 |
|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 狩猟     | 184  | 224   | 290   | 660   | 303   | 352   | 49  |
| 県委託    |      |       |       |       |       | 480   | 480 |
| 有害     | 60   | 104   | 159   | 169   | 277   | 651   | 374 |
| 計      | 244  | 328   | 449   | 829   | 580   | 1,483 | 903 |
| (うちメス) | (78) | (114) | (139) | (344) | (182) | (649) |     |
| メス割合   | 32%  | 35%   | 31%   | 41%   | 31%   | 44%   |     |



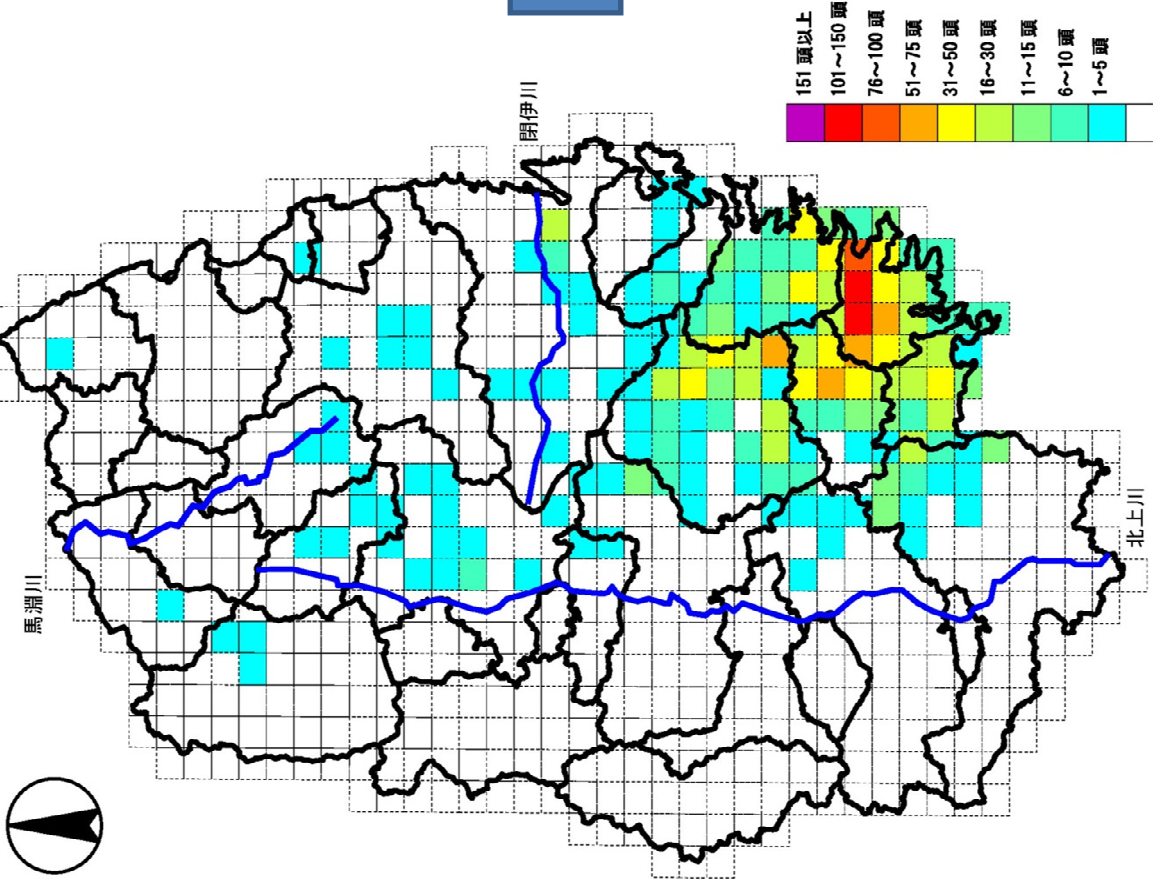
●有害捕獲により前年度を大幅に上回る651頭を捕獲するとともに、狩猟期間の県による捕獲により480頭捕獲し、侵出抑制地区において前年度の2倍を超える1,483頭の捕獲となった。

③捕獲位置図

H24 捕獲位置図



H23 捕獲位置図





## (2) 狩猟による捕獲

### ① 狩猟規制の緩和

狩猟による捕獲を促進するため、第三次シカ保護管理計画（平成 19 年 11 月策定）から狩猟規制を緩和し、さらに平成 21 年度に緩和を行っている。

狩猟規制の緩和内容

| 項目        | 第 2 次計画<br>(H14. 11 策定)  | 第 3 次計画<br>(H19. 11 策定)  | 第 3 次計画<br>(H21 変更)                                   |
|-----------|--|--|---|
| シカの狩猟期間延長 | 計画地域※<br>12月1日～2月末日<br>計画地域外<br>12月1日～2月15日  | 全県下<br>11月15日～2月末日   | 同左  |
| 捕獲数制限の緩和  | 1日1人当たり捕獲頭数<br>・ 個体数調整地区1頭<br>（オス又はメス1頭）<br>・ 侵出抑制地区2頭<br>（オスは1頭以内）<br>・ 計画地域外1頭（オス） | 1日1人当たり捕獲頭数<br>・ 個体数調整地区2頭<br>（オスは1頭以内）<br>・ 侵出抑制地区3頭<br>（オスは1頭以内） | 1日1人当たり捕獲頭数<br>・ 個体数調整地区3頭<br>（オスは1頭以内）<br>・ 侵出抑制地区5頭 |
| メスジカの狩猟   | 計画地域：狩猟可<br>計画地域外：狩猟不可   | 全県下で狩猟可  | 同左  |

※第 2 次計画の計画地域は【資料 1】P3 参照

### ② 休猟区指定の見直し

第 10 次鳥獣保護事業計画において、狩猟鳥獣の生息数の回復を目的とした休猟区の指定を計画しているが、休猟区がシカの逃げ場所になっており、シカ捕獲の妨げとなっているとの意見があることから、地域の意見を聴きながら、指定の見直しを行った。

休猟区数の推移（単位：件）

|      | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 休猟区数 | 105 | 83  | 60  | 60  | 12  |

※H23 は震災の影響により休猟区等の指定手続きを行わなかったため H22 と同値

### ③ 狩猟による捕獲の促進

平成 23 年 3 月の原発事故の影響により、岩手県の県南地域を中心に、シカ肉から基準値を超える放射性物質が検出され、狩猟による捕獲頭数の減少により、適切な個体数管理が困難となることから、狩猟による捕獲の促進のため、県による捕獲を実施した。

対象市町村：シカ肉から基準値を超える放射性物質が検出された 6 市町村

（大船渡市、陸前高田市、住田町、釜石市、遠野市、一関市）

実施方法：委託（委託先：（公社）岩手県猟友会）

実施時期：狩猟期間（11 月 15 日～2 月末日）

捕獲頭数：2,238 頭

### (3) 有害捕獲

#### ①有害捕獲頭数

平成24年度有害捕獲頭数（市町村別）

| 事業名                | 事業主体                 | 五葉山地域 |       |     |     | 小計  | 侵出抑制区域 |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 小計 | 計   |       |     |
|--------------------|----------------------|-------|-------|-----|-----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-------|-----|
|                    |                      | 大船渡市  | 陸前高田市 | 住田町 | 釜石市 |     | 遠野市    | 大槌町 | 一関市 | 宮古市 | 花巻市 | 盛岡市 | 雫石町 | 岩手町 | 山田町 | 岩泉町 | 一戸町 |    |     |       |     |
| 緊急雇用事業（国庫）         | 市町村                  |       | 174   |     |     | 174 |        |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |    |     | 0     | 174 |
| 鳥獣被害防止総合支援事業（国庫）   | 協議会                  |       |       |     |     | 0   | 15     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |    |     | 15    | 15  |
| 有害捕獲事業（市単）         | 市町村                  | 143   |       | 107 |     | 250 | 187    |     | 95  | 52  | 122 | 3   | 3   | 1   |     |     | 14  |    | 2   | 479   | 729 |
| 里シカ被害対策事業他（県単）     | 県（沿岸局、宮古センター、遠野センター） |       |       |     | 96  | 96  | 40     | 18  |     | 6   |     |     |     |     |     | 3   | 0   |    |     | 67    | 163 |
| シカ捕獲業務委託（県単・市町村委託） | 県（環境生活部）             | 80    | 20    | 30  | 40  | 170 | 90     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |    |     | 90    | 260 |
| 有害捕獲 小計            |                      | 223   | 194   | 137 | 136 | 690 | 332    | 18  | 95  | 58  | 122 | 3   | 3   | 1   | 3   | 14  |     | 2  | 651 | 1,341 |     |
| （参考）H23有害捕獲頭数      |                      | 213   | 92    | 90  | 71  | 466 | 173    | 0   | 68  | 24  | 11  | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0  | 277 | 743   |     |

#### ②有害捕獲関連事業

H24有害捕獲関連事業実施状況（市町村別）

| 実施内容    | 五葉山地域 |       |     |     | 侵出抑制地区 |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|---------|-------|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | 大船渡市  | 陸前高田市 | 住田町 | 釜石市 | 遠野市    | 大槌町 | 一関市 | 宮古市 | 岩泉町 | 奥州市 | 花巻市 | 盛岡市 | 紫波町 | 雫石町 | 久慈市 |
| 有害捕獲    | ●     | ●     | ●   | ●   | ●      | ●   | ●   | ●   | ●   | ●   | ●   | ●   | ●   | ●   |     |
| わな購入    | ●     |       |     |     | ●      |     |     |     |     |     |     |     |     | ●   | ●   |
| 捕獲技術研修会 |       |       |     |     | ●      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |

#### ③里シカ対策

農林業被害を及ぼしている集落周辺に生息しているシカから農作物を守るため、シカパトロールを実施した。

- ・沿岸広域振興局農林部（釜石市、大槌町）〔県単〕
- ・沿岸広域振興局宮古農林振興センター（宮古市、山田町、岩泉町）〔県単〕
- ・県南広域振興局遠野農林振興センター（遠野市）〔県単〕
- ・大船渡市〔国庫〕
- ・陸前高田市〔国庫〕

#### ④地域一体となった捕獲体制の整備

地域一体となった捕獲体制のモデル事例を創出するため、地域ぐるみの捕獲推進モデル事業を遠野市において実施した。

地域ぐるみの捕獲推進モデル事業実施状況（遠野市）

| 内容                    | 目的等   |
|-----------------------|---|
| 生息状況調査                | 生息状況を把握するため、遠野市内25箇所で糞塊密度調査を実施（11月実施）                 |
| 被害状況調査                | 被害状況を把握するため、遠野市内20a以上の農地を有する農家3,916戸を対象にアンケート調査（1月実施） |
| わな技術講習会               | 鳥獣被害対策実施隊のわな捕獲技術の向上を図るため、講習会を開催（12月開催）                |
| 積雪地でのニホンジカ対策・有効活用セミナー | 積雪地での捕獲対策や利活用事例について学び、今後の対策の参考とするため、セミナーを開催（2月開催）     |
| 狩猟の基礎知識習得講習会          | 新規狩猟免許取得者の掘り起しのため、狩猟の基礎的な講習会を開催（2月開催）                 |
| ニホンジカ対策フォーラム          | ニホンジカ被害の現状と今後について、市民等と認識の共有を図るため、フォーラムを開催（10月開催）      |
| 被害対策連絡会の開催            | 関係機関が連携して、被害の実態把握や被害対策を検討するため、連絡会を開催（10月、3月開催）        |

#### ⑤有害捕獲許可の権限移譲

シカの有害捕獲許可事務の迅速な対応により住民サービスの向上を図るため、シカの有害捕獲許可の権限移譲を行っており、平成 24 年 4 月から平泉町に権限を委譲し、計 32 市町村（33 市町村中）とほぼ全市町村への権限移譲となった。

#### (4) 狩猟者の確保

##### ①狩猟免許試験の開催

3 回開催（前年度より 1 回増）し、うち 2 回を開催希望のあった遠野市、宮古市で実施した。

H24 狩猟免許試験実施状況

| 開催回数      | 開催地         | 受験者数 | 合格者数<br>(合格率) |
|-----------|-------------|------|---------------|
| 3回        | ①遠野市(7/8)   | 25名  | 25名(100%)     |
|           | ②矢巾町(9/9)   | 62名  | 57名(92%)      |
|           | ③宮古市(12/16) | 52名  | 43名(83%)      |
|           | 計           | 139名 | 125名(90%)     |
| (参考)H23状況 |             | 82名  | 78名(95%)      |

##### ②狩猟免許試験予備講習会の開催

野生鳥獣保護管理の担い手の確保・育成に資することを目的に、狩猟免許取得希望者の掘り起こしと試験合格率の向上を図るため、狩猟免許試験予備講習会を岩手県猟友会に委託して実施した（受講料無料）。狩猟免許試験の 2 週間前に実施

##### ③東日本大震災で被災した方の狩猟者登録手数料等の免除

東日本大震災により被災した狩猟免許所持者を対象に以下の手数料を免除している。

- ・ 狩猟免許再交付手数料（1,000 円）
- ・ 狩猟者登録手数料（1,800 円）※ただし、有害捕獲に携わったことがある等の条件がある。

##### ④狩猟フォーラムの開催

環境省が、捕獲の担い手確保を推進するため、個体数管理の重要性や狩猟免許取得の必要性等を伝え、狩猟免許取得への関心、意欲を持つきっかけの提供を目的に開催する狩猟フォーラムを岩手県に誘致し、11 月に開催した。

会場：岩手産業文化センター、参加者：111 名 ※全国 8 カ所で開催

##### ⑤狩猟者確保関連事業

- ・ 陸前高田市：狩猟免許取得手数料への補助
- ・ 住田町：①新規狩猟免許取得に係る経費の補助  
②有害捕獲従事者のハンター保険等への補助
- ・ 遠野市：狩猟の基礎知識習得講習会開催

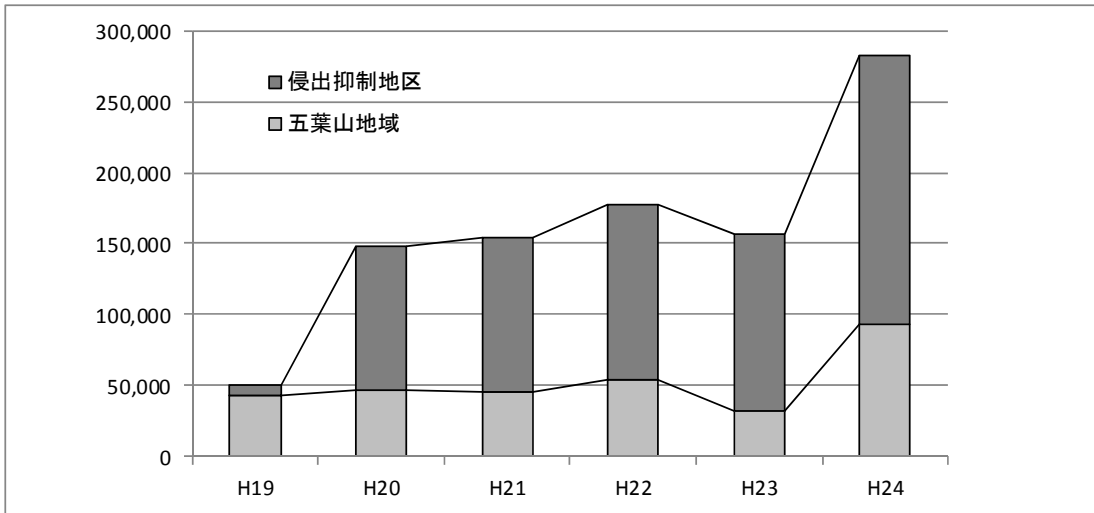
## 2 被害防除対策

### (1) 農林業被害状況

#### ① 農業被害

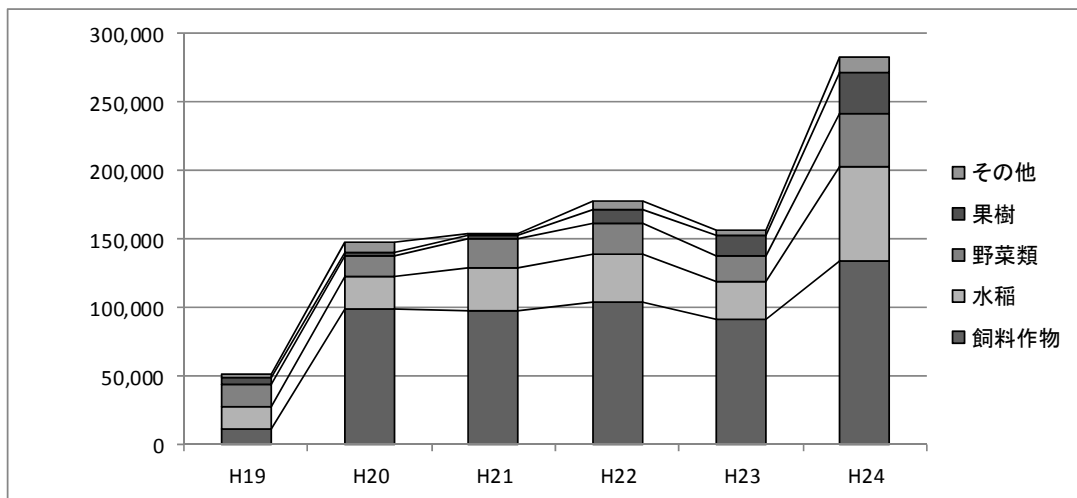
農業被害額の推移（地域別）（単位：千円）

|          | H19    | H20     | H21     | H22     | H23     | H24     | 前年との差   |
|----------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 五葉山地域    | 42,731 | 46,678  | 45,261  | 54,637  | 32,132  | 93,624  | 61,492  |
| 侵出抑制地区   | 8,289  | 101,596 | 108,666 | 122,667 | 124,383 | 188,996 | 64,613  |
| 計        | 51,020 | 148,274 | 153,927 | 177,304 | 156,515 | 282,620 | 126,105 |
| 被害発生市町村数 | 9      | 10      | 10      | 13      | 12      | 16      |         |



農業被害額の推移（作物別）（単位：千円）

|      | H19    | H20     | H21     | H22     | H23     | H24     | 前年との差  |
|------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 飼料作物 | 11,595 | 98,529  | 98,198  | 103,783 | 91,028  | 134,022 | 42,994 |
| 水稻   | 16,600 | 24,547  | 30,775  | 35,402  | 27,939  | 68,797  | 40,858 |
| 野菜類  | 15,728 | 14,650  | 21,444  | 22,938  | 18,707  | 38,677  | 19,970 |
| 果樹   | 4,834  | 1,944   | 1,763   | 9,886   | 15,238  | 30,165  | 14,927 |
| その他  | 2,263  | 8,604   | 1,747   | 5,295   | 3,603   | 10,959  | 7,356  |
| 計    | 51,020 | 148,274 | 153,927 | 177,304 | 156,515 | 282,620 |        |

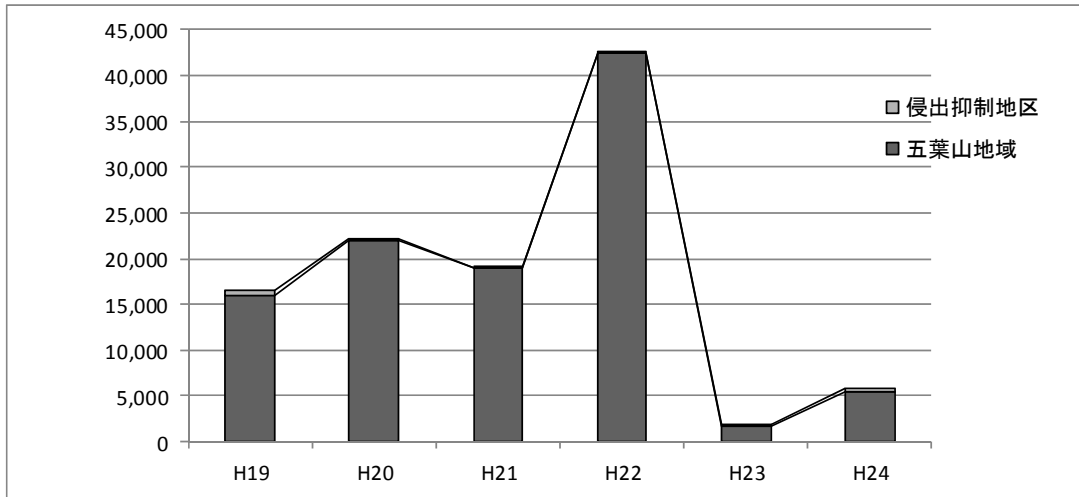


※被害額は、農業者の申告を基に市町村が集計したものであり、被害が少なく申告をしない、あるいは被害が多く作付けを中止した農業者もあり、実際の被害額はさらに多いものと見込まれる。

②林業被害

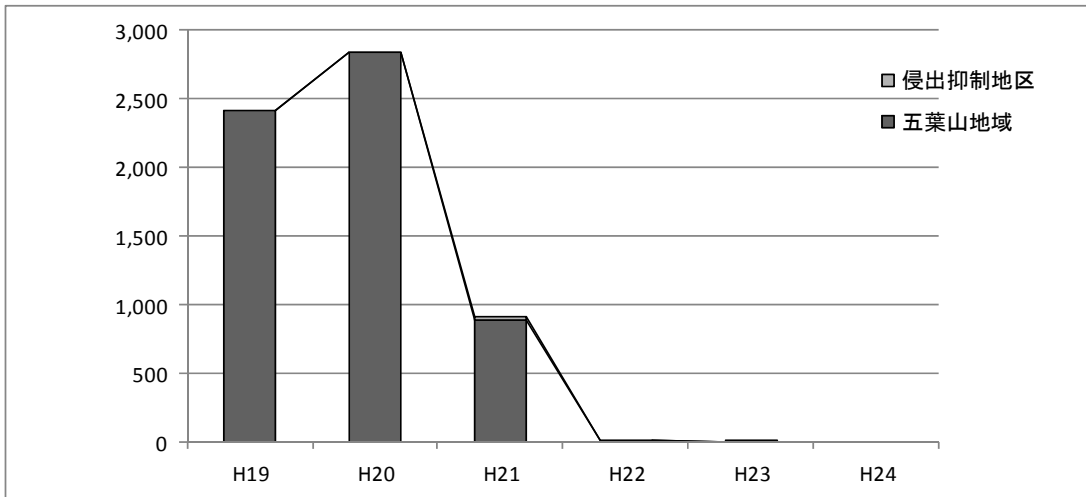
林木被害額の推移（地域別）（単位：千円）

|          | H19    | H20    | H21    | H22    | H23   | H24   | 前年との差 |
|----------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 五葉山地域    | 15,982 | 21,977 | 18,903 | 42,404 | 1,778 | 5,380 | 3,602 |
| 侵出抑制地区   | 603    | 115    | 93     | 64     | 99    | 393   | 294   |
| 計        | 16,585 | 22,092 | 18,996 | 42,468 | 1,877 | 5,773 | 3,896 |
| 被害発生市町村数 | 6      | 6      | 6      | 6      | 6     | 5     |       |



シイタケ被害額の推移（地域別）（単位：千円）

|          | H19   | H20   | H21 | H22 | H23 | H24 | 前年との差 |
|----------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 五葉山地域    | 2,419 | 2,837 | 893 | 19  | 0   | 0   | 0     |
| 侵出抑制地区   | 0     | 0     | 25  | 0   | 4   | 0   | △ 4   |
| 計        | 2,419 | 2,837 | 918 | 19  | 4   | 0   | △ 4   |
| 被害発生市町村数 | 3     | 3     | 4   | 3   | 1   | 0   |       |



(2) 農業被害防除対策実施状況

①被害防除実施状況

H24被害防除関連事業実施状況

| 実施内容           | 五葉山地域 |       |     |     | 侵出抑制地区 |     |     |     |     |     |     |     |
|----------------|-------|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|                | 大船渡市  | 陸前高田市 | 住田町 | 釜石市 | 遠野市    | 大槌町 | 宮古市 | 岩泉町 | 山田町 | 一関市 | 平泉町 | 久慈市 |
| 侵入防止柵設置        | ●     | ●     | ●   | ●   | ●      | ●   | ●   | ●   |     |     |     | ●   |
| 被害状況調査(アンケート等) |       | ●     | ●   |     | ●      |     |     |     |     | ●   | ●   |     |
| 耕作放棄地等刈払い      | ●     |       |     |     |        |     |     |     |     |     |     |     |
| 研修会等開催         |       |       |     |     | ●      |     |     |     |     |     |     |     |
| シカパトロール        | ●     | ●     |     |     | ●      | ●   | ●   | ●   | ●   |     |     |     |

②被害防除体制の整備

被害防止対策を効果的かつ効率的に実施するためには、地域全体で持続的に被害防止対策に取り組むための体制を整備する必要があることから、市町村における協議会の設置、被害防止計画の作成及び鳥獣被害対策実施隊の設置を推進した。

被害防止対策実施体制整備

| 実施内容                  | 実施主体     | 実施内容   |
|-----------------------|----------|--|
| 岩手県鳥獣被害対策連絡会          | 県(農林水産部) | 【県内の関係者が連携し、効果的な対策を推進】<br>・市町村被害防止計画作成(地域協議会設置)に向けた意識啓発<br>・関係者の情報共有及び研修会等の開催による被害対策意識の啓発<br>※H24.7月、12月開催 |
| 被害対策支援チーム             | 県(広域振興局) | 【地域の被害防止対策の推進、広域連携対策の実施】<br>・市町村被害防止計画の作成指導<br>※沿岸広域振興局、盛岡広域振興局、県北広域振興局に設置                                 |
| 地域協議会                 | 市町村      | 【市町村被害防止計画に基づき、被害防止対策を実施】  |
| 農作物被害に係る鳥獣被害防止対策検討チーム | 県(農林水産部) | 【農作物被害の低減を図る具体的な対策を検討】<br>・構成:農林水産部農業振興課、農業普及技術課、環境生活部自然保護課<br>※2月にチーム会議開催:H25の事業スケジュール等について情報共有、意見交換      |

【参考】鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する

法律(以下、特措法) について

特措法の施行により、被害防止計画を作成した市町村については、地方交付税措置の拡充(鳥獣被害対策のうち駆除等経費に係る特別交付税の交付率が0.5から0.8に嵩上げ)、補助事業による支援等、必要な財政上の措置を受けることが出来るほか、被害対策に係る人材確保を図るため、鳥獣被害対策実施隊を設置することができ、隊員のうち主として捕獲に従事する鳥獣被害対策実施隊員については、狩猟税の軽減措置等が受けられる等のメリットがある。

被害防止計画作成状況 ※対象鳥獣にシカを含む市町村のみ

| 作成年度   | 実施市町村   |
|--------|---|
| 平成20年度 | 大船渡市、陸前高田市、住田町、遠野市                                |
| 平成21年度 | 岩泉町、一関市   |
| 平成22年度 | 大槌町、盛岡市   |
| 平成23年度 | 釜石市、山田町   |
| 平成24年度 | 八幡平市、雫石町、紫波町、矢巾町、花巻市、奥州市、金ヶ崎町、平泉町、宮古市、久慈市、野田村、普代村 |

鳥獣被害対策実施隊設置状況

| 作成年度   | 実施市町村   |
|--------|---------|
| 平成21年度 | 岩泉町     |
| 平成23年度 | 一関市     |
| 平成24年度 | 遠野市、花巻市 |

(2) 林業被害防除対策実施状況

①被害防除実施状況

H24林業被害対策実施状況(市町村別)

| 実施内容  | 五葉山地域 |       |     | 侵出抑制地区 |     |     |
|-------|-------|-------|-----|--------|-----|-----|
|       | 大船渡市  | 陸前高田市 | 釜石市 | 遠野市    | 花巻市 | 葛巻町 |
| 忌避剤塗布 | ●     | ●     | ●   | ●      |     | ●   |
| 防護柵設置 | ●     | ●     | ●   |        | ●   |     |

3 モニタリング調査

(1) モニタリング調査

H24モニタリング調査実施状況

| 区分        | 内容                                 | 調査時期等                   |
|-----------|------------------------------------|-------------------------|
| ①分布調査     | 目撃情報、捕獲報告(狩猟、有害捕獲)等をもとに、シカの分布状況を把握 | 狩猟: 11月~3月<br>有害・目撃: 通年 |
| ②生息密度調査   | シカ生息密度の変化を調査<br>・糞塊法による定点調査        | 11月                     |
| ③捕獲個体調査   | 捕獲したシカの個体の年齢、繁殖、栄養等の状態を調査          | 狩猟: 11月~2月<br>有害: 通年    |
| ④植生(ササ)調査 | 冬季におけるシカの分布等を把握するためミヤコザサ等の採食状況を調査  | 5月                      |
| ⑤被害調査     | 農作物被害、林業被害について、被害状況及び防除対策状況等を調査    | ①農業被害: 通年<br>②林業被害: 5月  |



## (2) 五葉山地域におけるヘリコプターによる生息数調査

五葉山地域におけるシカの生息数を把握するため、平成 25 年 3 月にヘリコプターによる生息数調査を実施した。調査結果に基づく推定生息数は以下のとおり。

五葉山地域における推定生息数

(単位：頭)

| 調査年月  | 平成 5 年 3 月        | 平成 9 年 3 月  | 平成 12 年 3 月 | 平成 19 年 3 月 | 平成 25 年 3 月  |
|-------|-------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 推定生息数 | 8,500<br>(最尤法推定値) | 7,800~9,200 | 7,700~8,800 | 5,000~7,100 | 7,400~11,100 |

## (3) 野生鳥獣肉の放射性物質検査

原発事故の影響により野生鳥獣肉から放射性物質が検出され、狩猟意欲の減退につながっていることから、狩猟者等に対し各地域における放射性物質の検出状況について情報提供するため、放射性物質検査を実施した。

### シカ肉の放射性物質検査結果

| 年度  | 市町村   | 検体数 | 暫定基準値超<br>検体数<br>(500Bq/kg) | 新基準値超<br>検体数<br>(100Bq/kg) | 最大値、最小値 |
|-----|-------|-----|-----------------------------|----------------------------|---------|
| H23 | 大船渡市  | 5   | 0                           | 1                          | 48~121  |
|     | 陸前高田市 | 2   | 0                           | 2                          | 370~480 |
|     | 住田町   | 5   | 0                           | 3                          | 51~214  |
|     | 釜石市   | 4   | 0                           | 1                          | 29~250  |
|     | 遠野市   | 3   | 0                           | 3                          | 101~230 |
|     | 一関市   | 3   | 0                           | 3                          | 260~410 |
|     | 計     | 22  | 0                           | 13                         |         |
| H24 | 大船渡市  | 6   | 0                           | 2                          | 18~179  |
|     | 陸前高田市 | 4   | 1                           | 2                          | 92~584  |
|     | 住田町   | 3   | 0                           | 1                          | 65~110  |
|     | 釜石市   | 4   | 0                           | 2                          | 45~320  |
|     | 遠野市   | 2   | 0                           | 0                          | 74~94   |
|     | 一関市   | 1   | 0                           | 1                          | 286     |
|     | 奥州市   | 5   | 0                           | 3                          | 61~160  |
|     | 大槌町   | 5   | 0                           | 0                          | 不検出~62  |
|     | 宮古市   | 5   | 0                           | 0                          | 不検出~9.6 |
|     | 山田町   | 4   | 0                           | 0                          | 11~42   |
|     | 岩泉町   | 2   | 0                           | 0                          | 不検出     |
|     | 盛岡市   | 4   | 0                           | 0                          | 2.8~17  |
|     | 岩手町   | 4   | 0                           | 0                          | 7.2~21  |
|     | 八幡平市  | 2   | 0                           | 0                          | 不検出~3.7 |
|     | 洋野町   | 1   | 0                           | 0                          | 8.6     |
|     | 計     | 52  | 1                           | 11                         |         |

第三次シカ保護管理計画の概要

1 計画作成の目的

県内に生息するニホンジカ（*Cervus nippon*。以下「シカ」という。）について、科学的・計画的な保護管理を実施することにより、地域個体群の健全な維持、農林業被害の低減、生息域拡大の抑制を図り、もって人とシカとの適切な関係の構築に資する。

2 計画期間及び対象地域

| 項目   | 第3次計画                  | 第2次計画                  |
|------|------------------------|------------------------|
| 計画期間 | 平成19年度～平成24年度<br>(6年間) | 平成14年度～平成18年度<br>(5年間) |
| 対象地域 | 岩手県全域(33市町村)           | 五葉山地域及びその周辺<br>(15市町村) |

※計画期間は震災の影響により生息数調査等が実施できず、1年間延長したものと

3 シカに関する現状（第2次計画期間中）

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| 生息環境<br>(森林の状況)               | ①全県<br>森林面積は1,180千ha(うち天然林等677千ha)で推移<br>森林率：77%、人工林率：43%と変動なし<br>②五葉山地域(大船渡市、陸前高田市、住田町、釜石市の4市町)<br>森林面積は115千ha(うち天然林等57千ha)で推移<br>森林率：86%、人工林率：50%と変動なし<br>※ 管理不足の人工林や草が増加  |
| 生息域の拡大                        | ・第2次計画の作成時点では、シカの生息域は五葉山地域及びその周辺<br>・16年度以降は計画対象区域外での目撃や狩猟捕獲が増加傾向<br>・主な新規捕獲市町村(計画対象区域外)<br>盛岡市、岩手町、葛巻町、安代町、花巻市  |
| 農林業被害                         | ①農業被害<br>概ね2,600万円～3,200万円での推移であるが、17年度は6,500万円と増加<br>②林業被害(しいたけ被害を含む)<br>14年度の2,400万円から減少し、18年度は1,300万円   |
| 捕獲状況                          | ①狩猟<br>毎年800～1,300頭を捕獲し、5年間で5,000頭を捕獲<br>毎年の捕獲数は狩猟期間の延長や気象条件により変動<br>②有害捕獲<br>主に五葉山地域の4市町及び遠野市で、毎年150～230頭を捕獲(計927頭)<br>最近は大東町での捕獲が増え、18年度は25頭を捕獲<br>③捕獲目標<br>五葉山地域では毎年度、捕獲目標数を設定(目標数：700～1,250頭)<br>18年度(達成率：71%)を除き、各年度とも目標を達成(120～150%) |
| 生息密度                          | ①保護区：概ね60頭/k㎡で推移<br>②保護区隣接：増加傾向(8→29頭/k㎡)<br>③周辺部：概ね10頭/k㎡で推移  |
| 推定生息数<br>(五葉山地域)<br>[H21計画変更] | ・平成9年3月 7,800～9,200頭<br>・平成12年3月 7,700～8,800頭<br>・平成19年3月 5,000～7,100頭   |

※生息密度調査はシカが確実に生息する区域で実施するため、全体の密度より高めの傾向となる。

4 保護管理の目標（基本的な考え方）

- (1) 五葉山地域のシカ個体群の適切な保護管理(健全な個体群の維持)
- (2) 農林業被害の低減(新たな被害地の発生も防止)
- (3) 生息域拡大の抑制(県全域を対象)

5 管理区分、管理内容及び適正生息数

| 管理区分             | 管理内容                                    | 区域面積<br>(広葉樹林<br>等面積)    | 環境収容力<br>(冬期)       | 適正生息数<br>(生息密度)   |
|------------------|---|--------------------------|---------------------|-------------------|
| ①保護地区<br>(鳥獣保護区) | ・シカ生息域の核となる地域<br>(五葉山鳥獣保護区、大窪山五葉山鳥獣保護区) | 59.03 k㎡<br>(29.7 k㎡)    | 812頭<br>(13.8/k㎡)   | 812頭<br>(13.8/k㎡) |
| ②管理狩猟地区<br>(猟区)  | ・狩猟資源を確保しつつ農林業被害を抑制(三陸地区五葉山猟区)          | 52.0 k㎡<br>(20.6 k㎡)     | 1,357頭<br>(26.1/k㎡) | 520頭<br>(10/k㎡)   |
| ③個体数調整<br>地区     | ・個体数調整により適切な密度水準を図る(①、②を除く五葉山地域)        | 1,220.6 k㎡<br>(388.9 k㎡) | 1,573頭<br>(1.5/k㎡)  | 732頭<br>(0.6/k㎡)  |
| ④侵入抑制地区          | ・個体数調整を積極的に行い、生息域の拡大を抑制(五葉山地域以外の地域)     | -                        | -                   | -                 |

※環境収容力は冬期のミヤコザサ現存量と越冬地面積(標高600m以下の広葉樹林等面積)から算定  
適正生息数の基準時期は3月末とし、①+②+③≒2,000頭

6 目標を達成するための対策

(1) 対策の方向性

・第2次計画期間中において、五葉山地域では依然として適正生息数を上回っていること、県北部等に生息域が拡大していること、農業被害が減少していないことなどから「個体数管理」、「被害防除対策」、「生息環境管理」に総合的に取り組む。

【参考】シカ被害を人間の病気にたとえると、個体数管理=病因物質の除去、被害防除対策=対症療法及び予防、生息環境管理=健康管理(体力づくり)となる。この3つの対策がそろって初めて健康な状態となる。

(2) 個体数管理

・個体数調整に係る狩猟規制緩和等による捕獲促進

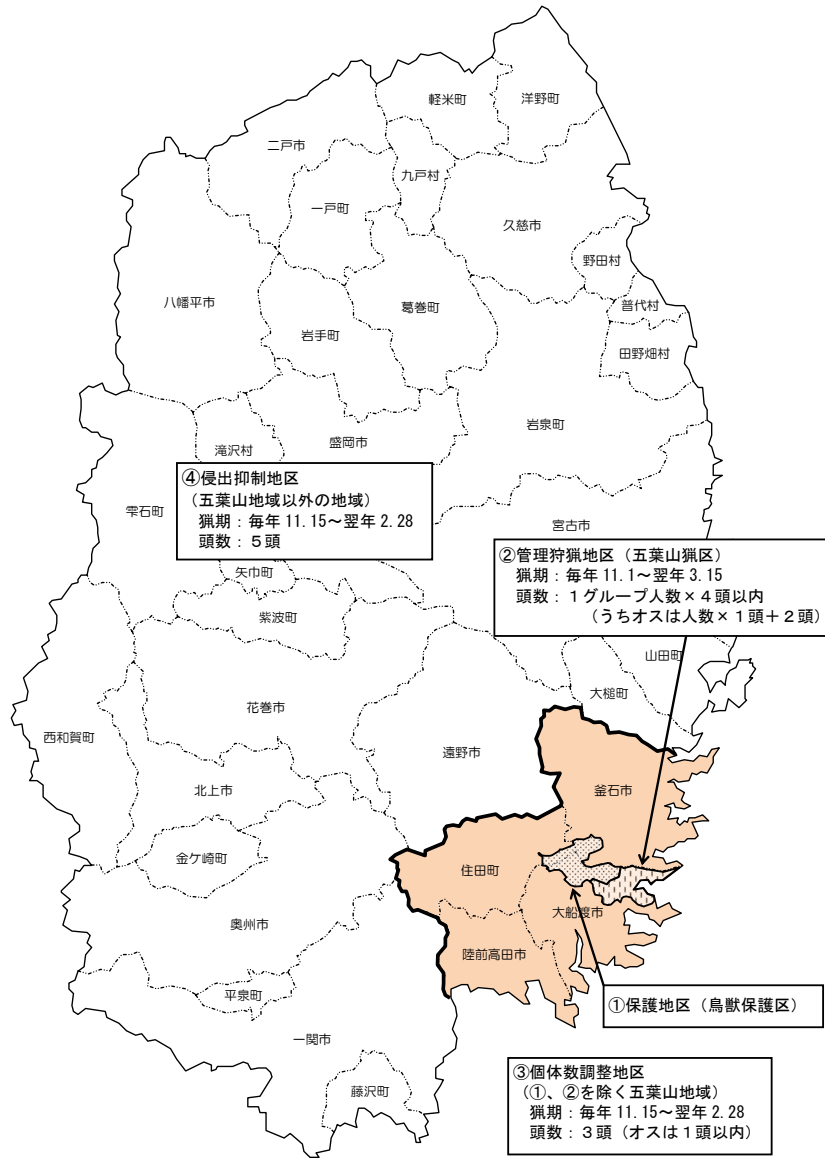
|   | 項目                     | 第3次計画   | 第2次計画   |
|---|------------------------|---|---|
| 1 | 狩猟期間の延長                | 全県下で狩猟期間を2月末まで延長  | 計画対象地域で狩猟期間を2月末まで延長   |
| 2 | 捕獲制限の一部解除<br>[H21計画変更] | 1日1人当たりの捕獲頭数を緩和<br>・個体数調整地区：3頭<br>(オスは1頭以内)<br>・侵入抑制地区：5頭 | 1日1人当たりの捕獲頭数を緩和<br>・個体数調整地区：1頭※1<br>(オス又はメス1頭)<br>・侵入抑制地区：2頭<br>(オスは1頭以内) |
| 3 | 捕獲の禁止                  | なし(11/15から狩猟解禁)   | 11/15～11/30までの間、捕獲を禁止(猟区を除く)  |
| 4 | 猟法の禁止                  | 猟犬を使用するシカ猟を禁止   | 同左  |
| 5 | メスジカの狩猟                | 全県下で狩猟可※2   | 計画対象地域で狩猟可  |

※1 個体数調整地区については、鳥獣保護法施行規則の規定どおり1頭としていた。

※2 メスジカについては、鳥獣保護法施行規則改正により今年度から捕獲禁止措置を解除

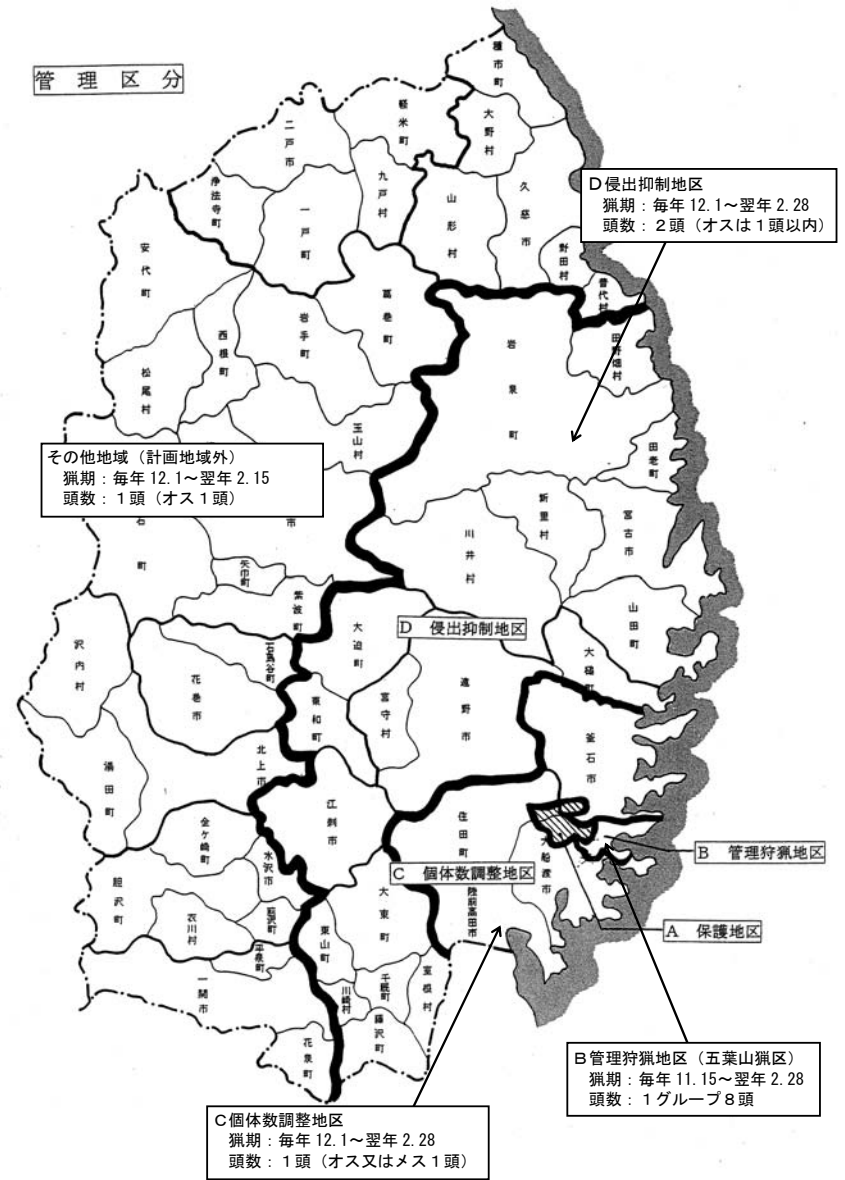
- ・有害捕獲許可権限の移譲  
ニホンジカに係る有害捕獲許可事務を市町村に移譲（平成 18 年度から開始、現在 15 市町村）  
五葉山地域の 4 市町についても移譲の方向で検討
  - ・狩猟者の確保  
農林業者等に対するワナ猟免許取得への働きかけ  
※ 鳥獣保護法改正による狩猟免許区分の変更（網ワナ猟免許が網猟免許とワナ猟免許に分離）により、免許取得時の負担が軽減
- (3) 被害防除対策
- ・防護柵設置や忌避剤散布等による被害防除対策の実施（補助事業等の活用）
  - ・電気柵の導入促進
  - ・地域が一体となった野生動物被害に強い集落環境づくり（以下の対策を組み合わせる実施）  
例) ① 防護柵の維持管理（補修）  
② 耕作放棄地や林縁部の刈払いや牛の放牧による集落内草地の管理  
③ 犬を連れて防護網の巡回、訓練された犬によるシカの追い払い  
④ 囲いワナによる有害捕獲の実施  
⑤ シカ侵入経路の遮断（道路へのグレーチングの敷設、沢筋への電気柵の設置）  
⑥ シカが好まない農作物の栽培  
※ これらの取組みは単独で実施しても効果が低いため、複数の対策の組合せが重要
  - ・シカの分布拡大地域における被害防除方法や体制づくり等の普及啓発
- (4) 生息環境管理
- ・多様な森林の整備や人工林の間伐の推進による適切な生息環境管理  
（いわての森林づくり県民税による事業等との連携）
  - ・未利用草地の適切な管理（森林への復元も検討）
- (5) モニタリング等の調査研究
- ・科学的・計画的な個体群管理を推進するため、各種モニタリングを実施し、その結果を保護管理計画にフィードバック
  - ・調査項目：生息状況調査（分布、密度、被食率等）、捕獲個体調査、被害状況調査
- (6) 計画の実施体制
- ・県、市町村、関係団体、地域住民等の連携による各種施策の実施
  - ・シカ保護管理検討委員会による施策の検討、モニタリング結果の評価・分析

管理区分及び管理内容（第3次計画）



※五葉山地域：大船渡市、陸前高田市、住田町及び釜石市

【参考】管理区分及び管理内容（第2次計画）



※計画地域：「A 保護地区」+ 「B 管理狩猟地区」+ 「C 個体数調整地区」+ 「D 侵入抑制地区」

平成24年度ニホンジカ捕獲実績

| 区分      |                      | 五葉山地域 |       |     |     |                    | 侵出抑制地区 |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |     |      | 合計 |     |     |     |     |      |      |         |       |
|---------|----------------------|-------|-------|-----|-----|--------------------|--------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|-----|------|------|-----|------|----|-----|-----|-----|-----|------|------|---------|-------|
| 市町村     |                      | 大船渡市  | 陸前高田市 | 住田町 | 釜石市 | 五葉山地域計             | 遠野市    |      | 一関市  |      |      | 大槌町 | 花巻市  |      | 奥州市  |      | 岩泉町 | 宮古市  |      |      | 山田町 | 藤沢町 | 盛岡市  |      | 紫波町 | 八幡平市 |    | 雫石町 | 岩手町 | 葛巻町 | 洋野町 | 二戸市  |      | 侵出抑制地区計 |       |
| 旧市町村    |                      |       |       |     |     |                    | 旧遠野市   | 旧宮守村 | 旧大東町 | 旧千厩町 | 旧室根村 |     | 旧一関市 | 旧大迫町 | 旧東和町 | 旧水沢市 |     | 旧江刺市 | 旧川井村 | 旧宮古市 |     |     | 旧新里村 | 旧盛岡市 |     |      |    |     |     |     |     | 旧玉山村 | 旧安代町 |         | 旧浄法寺町 |
| 狩猟(猟区)  | オス                   | 53    |       |     |     | 53                 |        |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |     |      |    |     |     |     |     |      | 0    | 53      |       |
|         | メス                   | 75    |       |     |     | 75                 |        |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |     |      |    |     |     |     |     |      | 0    | 75      |       |
|         | 計                    | 128   | 0     | 0   | 0   | 128                | 0      | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0       | 128   |
| 狩猟(乱場)  | オス                   | 150   | 41    | 108 | 73  | 372                | 96     | 2    | 11   | 0    | 0    | 21  | 4    | 3    | 0    | 6    | 9   | 5    | 10   | 0    | 2   | 0   | 8    | 10   | 2   | 3    | 0  | 4   | 2   | 2   | 1   | 0    | 201  | 573     |       |
|         | メス                   | 150   | 40    | 76  | 91  | 357                | 67     | 1    | 5    | 0    | 0    | 1   | 3    | 0    | 0    | 2    | 2   | 3    | 5    | 0    | 0   | 0   | 4    | 1    | 0   | 0    | 0  | 7   | 0   | 0   | 0   | 0    | 102  | 459     |       |
|         | 計                    | 300   | 81    | 184 | 164 | 729                | 163    | 3    | 16   | 0    | 0    | 22  | 7    | 3    | 0    | 8    | 11  | 8    | 15   | 0    | 2   | 0   | 12   | 11   | 2   | 3    | 0  | 11  | 2   | 2   | 1   | 0    | 303  | 1,032   |       |
| 県委託     | オス                   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0                  | 0      | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0       |       |
|         | メス                   | 416   | 144   | 166 | 108 | 834                | 174    | 16   | 10   | 0    | 3    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0       |       |
|         | 計                    | 773   | 287   | 384 | 314 | 1,758              | 383    | 34   | 48   | 0    | 13   | 1   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0       | 0     |
| 有害捕獲    | オス                   | 89    | 40    | 45  | 30  | 204                | 110    | 6    | 32   | 0    | 13   | 0   | 11   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 24   | 0    | 1   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 197     | 401   |
|         | メス                   | 124   | 52    | 45  | 41  | 262                | 57     | 0    | 23   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 80   | 342     |       |
|         | 計                    | 213   | 92    | 90  | 71  | 466                | 167    | 6    | 55   | 0    | 13   | 0   | 11   | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 24   | 0    | 1   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 277     | 743   |
| 計       | オス                   | 292   | 81    | 153 | 103 | 629                | 206    | 8    | 43   | 0    | 13   | 0   | 21   | 15   | 3    | 0    | 6   | 9    | 5    | 34   | 0   | 3   | 0    | 8    | 10  | 2    | 3  | 0   | 4   | 2   | 2   | 1    | 0    | 398     | 1,027 |
|         | メス                   | 349   | 92    | 121 | 132 | 694                | 124    | 1    | 28   | 0    | 0    | 0   | 1    | 3    | 0    | 0    | 2   | 2    | 3    | 5    | 0   | 0   | 4    | 1    | 0   | 0    | 0  | 7   | 0   | 0   | 0   | 0    | 182  | 876     |       |
|         | 計                    | 641   | 173   | 274 | 235 | 1,323              | 330    | 9    | 71   | 0    | 13   | 0   | 22   | 18   | 3    | 0    | 8   | 11   | 8    | 39   | 0   | 3   | 0    | 12   | 11  | 2    | 3  | 0   | 11  | 2   | 2   | 1    | 0    | 580     | 1,903 |
| 地域全体捕獲数 | ♂:629 ♀:694 計:1323   |       |       |     |     | ♂:398 ♀:182 計:580  |        |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |     |      |    |     |     |     |     |      |      |         |       |
|         | ♂:1360 ♀:1397 計:2757 |       |       |     |     | ♂:834 ♀:649 計:1483 |        |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |     |      |    |     |     |     |     |      |      |         |       |

注1 数値の上段は平成23年度、下段数字は平成24年度の捕獲頭数

【資料2-2】

シカ捕獲状況(管理区分別)

(単位:頭)

|        |          |          | H10   | H11   | H12   | H13   | H14   | H15   | H16   | H17   | H18   | H19   | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   | 前年比 |       |       |       |
|--------|----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|
| 五葉山地域  | 狩猟(猟区)   | オス       | 217   | 207   | 162   | 134   | 86    | 89    | 68    | 73    | 70    | 51    | 82    | 68    | 37    | 53    |       |     | △ 53  |       |       |
|        |          | メス       | 307   | 289   | 280   | 262   | 126   | 159   | 117   | 169   | 99    | 127   | 155   | 142   | 97    | 75    |       |     | △ 75  |       |       |
|        |          | 計        | 524   | 496   | 442   | 396   | 212   | 248   | 185   | 242   | 169   | 178   | 237   | 210   | 134   | 128   | 0     |     | △ 128 |       |       |
|        | 狩猟(乱場)   | オス       | 431   | 389   | 636   | 506   | 297   | 345   | 309   | 372   | 282   | 424   | 396   | 473   | 467   | 372   | 128   |     | △ 244 |       |       |
|        |          | メス       | 384   | 385   | 943   | 682   | 316   | 354   | 298   | 488   | 256   | 405   | 418   | 548   | 536   | 357   | 181   |     | △ 176 |       |       |
|        |          | 計        | 815   | 774   | 1,579 | 1,188 | 613   | 699   | 607   | 860   | 538   | 829   | 814   | 1,021 | 1,003 | 729   | 309   |     | △ 420 |       |       |
|        | 小計       | オス       | 648   | 596   | 798   | 640   | 383   | 434   | 377   | 445   | 352   | 475   | 478   | 541   | 504   | 425   | 128   |     | △ 297 |       |       |
|        |          | メス       | 691   | 674   | 1,223 | 944   | 442   | 513   | 415   | 657   | 355   | 532   | 573   | 690   | 633   | 432   | 181   |     | △ 251 |       |       |
|        |          | 計        | 1,339 | 1,270 | 2,021 | 1,584 | 825   | 947   | 792   | 1,102 | 707   | 1,007 | 1,051 | 1,231 | 1,137 | 857   | 309   |     | △ 548 |       |       |
|        | 県委託(猟友会) | オス       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |     | 924   | 924   |       |
|        |          | メス       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |     | 834   | 834   |       |
|        |          | 計        | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0   | 1,758 | 1,758 |       |
|        | 有害       | オス       | 108   | 116   | 148   | 40    | 59    | 46    | 61    | 60    | 65    | 96    | 72    | 102   | 95    | 204   | 308   |     | 104   |       |       |
|        |          | メス       | 192   | 174   | 269   | 55    | 101   | 90    | 126   | 113   | 113   | 132   | 132   | 156   | 112   | 262   | 382   |     | 120   |       |       |
|        |          | 計        | 300   | 290   | 417   | 95    | 160   | 136   | 187   | 173   | 178   | 228   | 204   | 258   | 207   | 466   | 690   |     | 224   |       |       |
|        | 計        | オス       | 756   | 712   | 946   | 680   | 442   | 480   | 438   | 505   | 417   | 571   | 550   | 643   | 599   | 629   | 1,360 |     | 731   |       |       |
|        |          | メス       | 883   | 848   | 1,492 | 999   | 543   | 603   | 541   | 770   | 468   | 664   | 705   | 846   | 745   | 694   | 1,397 |     | 703   |       |       |
|        |          | 計        | 1,639 | 1,560 | 2,438 | 1,679 | 985   | 1,083 | 979   | 1,275 | 885   | 1,235 | 1,255 | 1,489 | 1,344 | 1,323 | 2,757 |     | 1,434 |       |       |
| 侵出抑制区域 | 狩猟       | オス       | 7     | 2     | 14    | 19    | 49    | 59    | 105   | 154   | 62    | 116   | 149   | 187   | 372   | 201   | 228   |     | 27    |       |       |
|        |          | メス       | 2     | 0     | 7     | 5     | 24    | 31    | 71    | 59    | 25    | 68    | 75    | 103   | 288   | 102   | 124   |     | 22    |       |       |
|        |          | 計        | 9     | 2     | 21    | 24    | 73    | 90    | 176   | 213   | 87    | 184   | 224   | 290   | 660   | 303   | 352   |     | 49    |       |       |
|        | 県委託(猟友会) | オス       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |     | 276   | 276   |       |
|        |          | メス       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |     | 204   | 204   |       |
|        |          | 計        | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0   | 480   | 480   |       |
|        | 有害       | オス       | 0     | 0     | 1     | 3     | 3     | 8     | 6     | 14    | 44    | 50    | 65    | 123   | 113   | 197   | 330   |     | 133   |       |       |
|        |          | メス       | 0     | 0     | 2     | 2     | 0     | 1     | 0     | 5     | 12    | 10    | 39    | 36    | 56    | 80    | 321   |     | 241   |       |       |
|        |          | 計        | 0     | 0     | 3     | 5     | 3     | 9     | 6     | 19    | 56    | 60    | 104   | 159   | 169   | 277   | 651   |     | 374   |       |       |
|        | 計        | オス       | 7     | 2     | 15    | 22    | 52    | 67    | 111   | 168   | 106   | 166   | 214   | 310   | 485   | 398   | 834   |     | 436   |       |       |
|        |          | メス       | 2     | 0     | 9     | 7     | 24    | 32    | 71    | 64    | 37    | 78    | 114   | 139   | 344   | 182   | 649   |     | 467   |       |       |
|        |          | 計        | 9     | 2     | 24    | 29    | 76    | 99    | 182   | 232   | 143   | 244   | 328   | 449   | 829   | 580   | 1,483 |     | 903   |       |       |
|        | 合計       | 狩猟       | オス    | 655   | 598   | 812   | 659   | 432   | 493   | 482   | 599   | 414   | 591   | 627   | 728   | 876   | 626   | 356 |       | △ 270 |       |
|        |          |          | メス    | 693   | 674   | 1,230 | 949   | 466   | 544   | 486   | 716   | 380   | 600   | 648   | 793   | 921   | 534   | 305 |       | △ 229 |       |
|        |          |          | 計     | 1,348 | 1,272 | 2,042 | 1,608 | 898   | 1,037 | 968   | 1,315 | 794   | 1,191 | 1,275 | 1,521 | 1,797 | 1,160 | 661 |       | △ 499 |       |
|        |          | 県委託(猟友会) | オス    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0   | 0     | 1,200 | 1,200 |
|        |          |          | メス    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0   | 0     | 1,038 | 1,038 |
|        |          |          | 計     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0   | 0     | 2,238 | 2,238 |
| 有害     |          | オス       | 108   | 116   | 149   | 43    | 62    | 54    | 67    | 74    | 109   | 146   | 137   | 225   | 208   | 401   | 638   |     | 237   |       |       |
|        |          | メス       | 192   | 174   | 271   | 57    | 101   | 91    | 126   | 118   | 125   | 142   | 171   | 192   | 168   | 342   | 703   |     | 361   |       |       |
|        |          | 計        | 300   | 290   | 420   | 100   | 163   | 145   | 193   | 192   | 234   | 288   | 308   | 417   | 376   | 743   | 1,341 |     | 598   |       |       |
| 合計     |          | オス       | 763   | 714   | 961   | 702   | 494   | 547   | 549   | 673   | 523   | 737   | 764   | 953   | 1,084 | 1,027 | 2,194 |     | 1,167 |       |       |
|        |          | メス       | 885   | 848   | 1,501 | 1,006 | 567   | 635   | 612   | 834   | 505   | 742   | 819   | 985   | 1,089 | 876   | 2,046 |     | 1,170 |       |       |
|        |          | 計        | 1,648 | 1,562 | 2,462 | 1,708 | 1,061 | 1,182 | 1,161 | 1,507 | 1,028 | 1,479 | 1,583 | 1,938 | 2,173 | 1,903 | 4,240 |     | 2,337 |       |       |

【再掲】

|             |          |       | H10   | H11         | H12   | H13   | H14  | H15   | H16   | H17   | H18   | H19         | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   | 前年比 |       |       |
|-------------|----------|-------|-------|-------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|
| 五葉山地域       | 狩猟       | オス    | 648   | 596         | 798   | 640   | 383  | 434   | 377   | 445   | 352   | 475         | 478   | 541   | 504   | 425   | 128   |     | △ 297 |       |
|             |          | メス    | 691   | 674         | 1,223 | 944   | 442  | 513   | 415   | 657   | 355   | 532         | 573   | 690   | 633   | 432   | 181   |     | △ 251 |       |
|             |          | 計     | 1,339 | 1,270       | 2,021 | 1,584 | 825  | 947   | 792   | 1,102 | 707   | 1,007       | 1,051 | 1,231 | 1,137 | 857   | 309   |     | △ 548 |       |
|             | 有害       | オス    | 108   | 116         | 148   | 40    | 59   | 46    | 61    | 60    | 65    | 96          | 72    | 102   | 95    | 204   | 308   |     | 104   |       |
|             |          | メス    | 192   | 174         | 269   | 55    | 101  | 90    | 126   | 113   | 113   | 132         | 132   | 156   | 112   | 262   | 382   |     | 120   |       |
|             |          | 計     | 300   | 290         | 417   | 95    | 160  | 136   | 187   | 173   | 178   | 228         | 204   | 258   | 207   | 466   | 690   |     | 224   |       |
|             | 県委託(猟友会) | オス    |       |             |       |       |      |       |       |       |       |             |       |       |       |       |       |     | 924   | 924   |
|             |          | メス    |       |             |       |       |      |       |       |       |       |             |       |       |       |       |       |     | 834   | 834   |
|             |          | 計     | 0     | 0           | 0     | 0     | 0    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0           | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0   | 1,758 | 1,758 |
|             | 計        | オス    | 756   | 712         | 946   | 680   | 442  | 480   | 438   | 505   | 417   | 571         | 550   | 643   | 599   | 629   | 1,360 |     | 731   |       |
|             |          | メス    | 883   | 848         | 1,492 | 999   | 543  | 603   | 541   | 770   | 468   | 664         | 705   | 846   | 745   | 694   | 1,397 |     | 703   |       |
|             |          | 計     | 1,639 | 1,560       | 2,438 | 1,679 | 985  | 1,083 | 979   | 1,275 | 885   | 1,235       | 1,255 | 1,489 | 1,344 | 1,323 | 2,757 |     | 1,434 |       |
| 捕獲目標数(うちメス) |          | 1,290 | 1,075 | 1,900       | 1,700 | 770   | 700  | 700   | 1,100 | 1,250 | 1,350 | 1,350       | 1,350 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 2,100 |     |       |       |
| 目標との比率      |          | 127%  | 145%  | 128%        | 99%   | 128%  | 155% | 140%  | 116%  | 71%   | 91%   | 93%         | 110%  | 96%   | 95%   | 131%  |       |     |       |       |
| 推定生息数(年度当初) |          |       |       | 7,700~8,800 |       |       |      |       |       |       |       | 5,000~7,100 |       |       |       |       |       |     |       |       |

## 平成24年度シカ対策実施状況

【資料4】

| 部局・市町村名            | 事業項目                   | 事業内容                      | 事業量                                   | 事業費  | 備考   |        |  |
|--------------------|------------------------|---------------------------|---------------------------------------|--|--|--------|--|
| 県                  | 環境生活部                  | シカ特別対策事業<br>(県営事業・県単)     | 保護管理対策                                | (1) 生息状況調査   | 生息数調査等   | 32,823 |  |
|                    |                        |                           |                                       | (2) シカ捕獲業務   | 市町村への委託：260頭<br>猟友会への委託：2,040頭                 |        |  |
|                    |                        |                           |                                       | (3) 捕獲個体調査等  | 捕獲個体調査50頭                                      |        |  |
|                    |                        |                           |                                       | (4) 保護管理検討委員会  | 9月開催   |        |  |
|                    |                        |                           |                                       | (5) シカ対策員の設置   | 1名（沿岸広域振興局大船渡保健福祉環境センターに設置）                    |        |  |
|                    |                        | 地域ぐるみの捕獲推進モデル事業（国庫）       | 地域一体となった被害防止対策の確立（現状調査、わな研修会、フォーラム開催） | 対象地：遠野市<br>委託先：遠野地方有害鳥獣駆除協議会   | 4,000  |        |  |
|                    | 計                      |                           |                                       |  | 32,823   |        |  |
|                    | 農林水産部                  | 森林整備事業（補助事業・国庫）           |                                       | 造林木の食害防止対策に対する助成   | 忌避剤塗布206ha<br>防護柵設置5,440m（大船渡市、陸前高田市、釜石市、遠野市、） | 16,228 |  |
|                    |                        | 治山事業（県営事業・国庫）             |                                       | 治山事業で植栽した樹木の食害防止対策   | 忌避剤塗布6.36ha（葛巻町）<br>防護柵496m（花巻市、大船渡市）          | 2,766  |  |
|                    |                        | 鳥獣被害防止総合支援事業<br>(補助事業・国庫) | 鳥獣被害防止計画に基づく総合的な被害防止対策に対し支援           | 事業主体：地域協議会<br>実施市町村：盛岡市、大船渡市、住田町、遠野市、山田町、一関市<br><br>事業内容、事業量等は、以下の市町村の欄に記載 |  | 49,027 |  |
| 推進事業(ソフト)          |                        |                           |                                       |  |  |        |  |
| 整備事業(ハード)          |                        |                           |                                       |  |  |        |  |
| シカ防護網設置事業（補助事業・県単） |                        | 農地周囲へのシカ防護網等の設置に対する助成     | 事業主体：農業者の組織する団体<br>事業量等は、以下の市町村の欄に記載  | 840  |  |        |  |
| 計                  |                        |                           |                                       | 68,861   |  |        |  |
| 沿岸広域振興局<br>農林部     | 里シカ被害対策事業<br>(県営事業・県単) |                           | 農林産物を食害等から守るため、パトロールを実施               | 5月～11月 週3回、釜石市(96頭)、大槌町(18頭)   | 1,664  |        |  |
| 計                  |                        |                           |                                       | 1,664  |  |        |  |



## 平成24年度シカ対策実施状況

【資料4】

| 部局・市町村名     |                          | 事業項目                        | 事業内容                             | 事業量                                | 事業費          | 備考      |
|-------------|--------------------------|-----------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--------------|---------|
| 県           | 沿岸広域振興局<br>宮古農林振興センター    | 里シカ被害防止対策実証事業<br>(県営事業・県単)  | 農林産物を食害等から守るため、パトロールを実施          | 5月～11月 週1回、宮古市(6頭)、山田町(3頭)、岩泉町(0頭) | 1,665        |         |
|             |                          |                             | 計                                |                                    | 1,665        |         |
|             | 県南広域振興局<br>遠野農林振興センター    | ニホンジカ被害軽減モデル事業<br>(県営事業・県単) | 農林産物を食害等から守るため、パトロール及び被害対策研修会を実施 | 7月～11月 週3回、遠野市(40頭)                | 1,715        |         |
|             |                          |                             | 計                                |                                    | 1,715        |         |
|             | 沿岸広域振興局<br>大船渡保健福祉環境センター | 里ジカ対策(県営・県単)                | (1) ライトセンサス調査                    | 6回(住田町2地区、大船渡市4地区)                 | 0            |         |
|             |                          |                             | (2) 希少猛禽類給餌用シカ肉の提供               | 岩手県環境保健研究センター、鳥獣保護センターに提供          | 0            |         |
| 計           |                          |                             | 0                                |                                    |              |         |
| 市町村         | 大船渡市                     | 鳥獣被害防止総合対策事業                | 推進事業(ソフト)                        | わな購入及びわなによる捕獲                      | くくりわな13基、6頭  | 342     |
|             |                          |                             | わな捕獲状況撮影機材設置                     | センサーカメラ                            | 83           |         |
|             |                          |                             | 整備事業(ハード)                        | 侵入防止柵設置の補助                         | 電気柵1,820m    | 470     |
|             |                          |                             |                                  | 侵入防止柵資材の購入                         | 防護網5,100m    | 5,362   |
|             |                          | 市単独事業                       | シカ防護網普及事業                        | 防護網購入補助                            | 365反(50m×2m) | 1,967   |
|             |                          | 緊急雇用事業                      | シカ・クマ監視パトロール                     | シカ・クマ監視パトロール                       | 6月～12月       | 4,620   |
|             |                          |                             |                                  | 耕作放棄地の刈払い                          | 4箇所          | 5,723   |
|             |                          |                             |                                  | その他                                | 有害捕獲         | 市単独143頭 |
|             |                          | 県委託80頭                      | 518                              |                                    |              |         |
|             |                          | 計 223頭                      | 1,644                            |                                    |              |         |
|             | 計                        |                             | 20,211                           |                                    |              |         |
|             | 陸前高田市                    | 市単独事業                       | 鳥獣被害防止対策事業                       | 侵入防止柵設置の補助                         | 電気柵2,820m    | 591     |
|             |                          |                             |                                  | 被害状況アンケート調査                        | 200件         | 16      |
| 新規狩猟者確保対策事業 |                          |                             | 免許取得手数料に対する補助                    | 補助率1/2、1名                          | 6            |         |
| シカ防護網設置事業   |                          | 侵入防止柵設置                     | 電気柵2,200m                        | 393                                |              |         |
| 緊急雇用事業      |                          | シカパトロールの実施                  | 7/1～10/31、42回、180頭               | 5,000                              |              |         |
| その他         |                          | 有害捕獲                        | 県委託20頭                           | 130                                |              |         |
| 計           |                          | 6,136                       |                                  |                                    |              |         |

## 平成24年度シカ対策実施状況

【資料4】

| 部局・市町村名  | 事業項目  | 事業内容            | 事業量            | 事業費            | 備考                   |        |
|----------|-------|-----------------|----------------|----------------|----------------------|--------|
| 市町村      | 住田町   | 鳥獣被害防止総合対策事業    | 整備事業(ハード)      | 侵入防止柵設置        | 防護網4,850m、電気柵650m    | 6,246  |
|          |       | シカ防護網設置事業       |                | 侵入防止柵設置        | 防護網400m、電気柵920m      | 719    |
|          |       | 市単独事業           | シカ防護網等緊急設置事業   | 侵入防止柵設置の補助     | 防護網500m、電気柵2,680m    | 1,584  |
|          |       |                 | 鳥獣被害防止総合対策事業   | 被害状況アンケート調査    | 526戸                 | 0      |
|          |       |                 | 狩猟者確保対策事業      | 新規狩猟免許取得者補助金   | 補助率1/2、1名            | 22     |
|          |       |                 |                | 有害捕獲従事者補助金     | 補助率10/10、33名、ハンター保険等 | 188    |
|          |       | その他             |                | 有害捕獲           | 市単独107頭              | 2,050  |
|          |       |                 |                |                | 県委託30頭               | 195    |
|          |       |                 |                |                | 計 137頭               | 2,245  |
|          |       | 計               |                |                |                      | 11,004 |
|          | 金石市   | 鳥獣被害防止総合対策事業    | 整備事業(ハード)      | 侵入防止柵設置        | 金網柵160m              | 6,246  |
|          |       | 市単独事業           | シカ防護網普及事業      | シカ防護網の配布       | 防護網290反配布            | 998    |
|          |       | その他             |                | 有害捕獲           | 県委託40頭               | 259    |
|          |       | 計               |                |                |                      | 1,257  |
|          | 大槌町   | 市単独事業           | シカ防護網設置事業      | 侵入防止柵設置        | 電気柵3,000m            | 1,593  |
|          |       | 計               |                |                |                      | 1,593  |
|          | 遠野市   | 鳥獣被害防止総合対策事業    | 推進事業(ソフト)      | 有害捕獲(一斉捕獲)     | 10月に3回実施、15頭         | 870    |
|          |       |                 | 整備事業(ハード)      | 侵入防止柵設置        | 電気柵11,700m、金網柵1,300m | 8,031  |
|          |       | 地域ぐるみの捕獲推進モデル事業 | 捕獲技術向上対策研修会    | 鳥獣被害対策実施隊対象    | 1回                   | 146    |
|          |       |                 | ニホンジカ対策フォーラム   | 市民対象           | 1回                   | 300    |
| シカ対策セミナー |       |                 | 北海道の取組事例を学ぶ    | 1回             | 0                    |        |
| 狩猟者養成講習会 |       |                 | 新規取得者の掘り起し     | 1回             | 60                   |        |
| 生息状況調査   |       |                 | 糞塊密度調査         | 25箇所           | 2,238                |        |
| 被害状況調査   |       |                 | アンケート調査        | 20a以上の農家4,000戸 | 650                  |        |
| その他      |       | 有害捕獲            | 市単独187頭        | 1,477          |                      |        |
|          |       |                 | シカ捕獲業務(県委託)90頭 | 583            |                      |        |
| 計        |       |                 |                | 2,060          |                      |        |
| 計        |       |                 |                | 14,355         |                      |        |
| 宮古市      | 市単独事業 | 侵入防止柵設置事業       | 侵入防止柵設置の補助     | 電気柵1,408a対象    | 2,916                |        |
|          | その他   |                 | 有害捕獲           | 市単独52頭         | 435                  |        |
|          | 計     |                 |                |                | 3,351                |        |

# 平成24年度シカ対策実施状況

【資料4】

| 部局・市町村名   | 事業項目 | 事業内容      | 事業量        | 事業費     | 備考              |     |
|-----------|------|-----------|------------|---------|-----------------|-----|
| 市町村       | 岩泉町  | シカ防護網設置事業 | 侵入防止柵設置    | 防護網179m | 312             |     |
|           |      | その他       | 有害捕獲       | 市単独14頭  | 686             |     |
|           |      | 計         |            |         | 998             |     |
|           | 一関市  | 市単独事業     | 被害状況調査     | 被害状況調査  | 470件            | 0   |
|           |      | その他       | 有害捕獲       | 市単独65頭  | —               |     |
|           |      | 計         |            |         | 0               |     |
|           | 平泉町  | 市単独事業     | 被害状況調査     | 被害状況調査  | アンケート調査農家1,200件 | 0   |
|           |      | 計         |            |         | 0               |     |
|           | 奥州市  | その他       | 有害捕獲       | 2回      | 0               |     |
|           |      | 計         |            |         | 0               |     |
|           | 花巻市  | その他       | 有害捕獲       | 市単独122頭 | 200             |     |
|           |      | 計         |            |         | 200             |     |
|           | 盛岡市  | その他       | 有害捕獲       | 市単独3頭   | 761             |     |
|           |      | 計         |            |         | 761             |     |
|           | 紫波町  | その他       | 有害捕獲       | 市単独3頭   | 90              |     |
|           |      | 計         |            |         | 90              |     |
|           | 雫石町  | 市単独事業     | 有害鳥獣駆除対策事業 | わな購入    | くくりわな12基        | 104 |
|           |      | その他       | 有害捕獲       | 市単独3頭   | 50              |     |
|           |      | 計         |            |         | 154             |     |
|           | 久慈市  | 市単独事業     | 有害鳥獣駆除対策事業 | わな購入    | くくりわな10基ほか      | 260 |
| 侵入防止柵設置事業 |      |           | 侵入防止柵設置    | 電気柵800m | 154             |     |
| 計         |      |           | 414        |         |                 |     |

# 第4次シカ保護管理計画（素案）

平成25年 月

岩 手 県

# 目 次

|   |                          |    |
|---|--------------------------|----|
| 1 | 保護管理すべき鳥獣                | 1  |
| 2 | 計画の期間等                   | 1  |
| 3 | 対象地域等                    | 1  |
| 4 | 計画作成の背景と目的               | 1  |
|   | (1) 計画作成の背景              | 1  |
|   | (2) 計画作成の目的              | 1  |
| 5 | シカに関する現状                 | 1  |
|   | (1) 生息状況                 | 1  |
|   | (2) 捕獲状況                 | 2  |
|   | (3) 狩猟者の動向               | 3  |
|   | (4) 被害状況                 | 4  |
|   | (5) 自然植生への影響             | 5  |
| 6 | 第3次計画の検証                 | 5  |
|   | (1) 五葉山地域                | 5  |
|   | (2) 侵出抑制地区               | 6  |
|   | (3) モニタリング調査             | 6  |
| 7 | 保護管理の目標                  | 6  |
|   | (1) 基本目標                 | 6  |
|   | (2) 目標を達成するための施策の基本的な考え方 | 6  |
| 8 | 目標を達成するための対策             | 7  |
|   | (1) 地域区分                 | 7  |
|   | (2) 各地域区分の対策目標等          | 8  |
|   | (3) 個体数管理                | 8  |
|   | (4) 被害防除対策               | 9  |
|   | (5) 生息環境管理               | 10 |
|   | (6) モニタリング等の調査研究         | 10 |
| 9 | 計画の実施体制及び普及啓発等           | 11 |
|   | (1) 各機関の果たす役割            | 11 |
|   | (2) 普及啓発                 | 11 |
|   | (3) 人材の確保育成              | 11 |

## 1 保護管理すべき鳥獣

ニホンジカ (*Cervus nippon*。以下「シカ」という。)

## 2 計画の期間

計画の期間は、上位計画である第 11 次鳥獣保護事業計画との整合を図るため、平成 25 年 11 月 15 日から平成 29 年 3 月 31 日までとする。

## 3 対象地域等

岩手県全域とする。ただし、国指定鳥獣保護区（日出島、三貫島）の地域を除く。

## 4 計画作成の背景と目的

### (1) 計画作成の背景

- ① 五葉山地域（大船渡市、陸前高田市、住田町及び釜石市。以下同じ。）のニホンジカは、明治時代から昭和初期にかけての乱獲により著しく生息数が減少したため、県では関係機関と連携し、捕獲禁止をはじめとする各種の保護施策を実施した。  
その結果、生息数が回復、更には増加に転じたため、昭和 60 年代から農林産物への被害が社会問題化し、増加した地域個体群による自然植生などの生態系への影響も懸念されるようになってきた。
- ② このような状況を踏まえ、県では副知事を委員長とするシカ対策委員会（平成 2 年）や学識委員によるシカ保護管理検討会（平成 6 年）を設置し、総合的な対策に取り組んできた。  
平成 12 年には、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく特定鳥獣保護管理計画「五葉山地域のシカ保護管理計画」（計画期間：平成 12 年 11 月～平成 14 年 3 月、計画対象地域は 5 市町）を策定し、保護管理対策を強化してきた結果、農林業被害額は平成 5 年度の 6 億 7 千 5 百万円をピークに、その後減少してきた。
- ③ 一方、ニホンジカの生息域は五葉山地域からその周辺に拡大していたことから、平成 14 年に計画対象地域 15 市町村に拡大した「第二次五葉山地域のシカ保護管理計画」（計画期間：平成 14 年 11 月～平成 19 年 3 月、以下「第 2 次計画」という。）を策定し、各種保護管理対策に取り組んできたが、適正生息数を上回る頭数が生息していることや農業被害が増加傾向を示していること、第 2 次計画の対象区域外でもニホンジカの生息が確認されていることから、平成 19 年に計画対象地域を全県に拡大した「第 3 次シカ保護管理計画」（計画期間平成 19 年 11 月～平成 25 年 3 月、以下「第 3 次計画」という。）を作成し、各種保護管理施策に取り組んできた。
- ④ 平成 25 年 3 月に五葉山地域における生息数調査を実施した結果、生息数が増加しており、また、生息域もほぼ全県に拡大し、農業被害も増加していることから、引き続き保護管理事業を推進するため「第 4 次シカ保護管理計画」を作成するものである。

### (2) 計画作成の目的

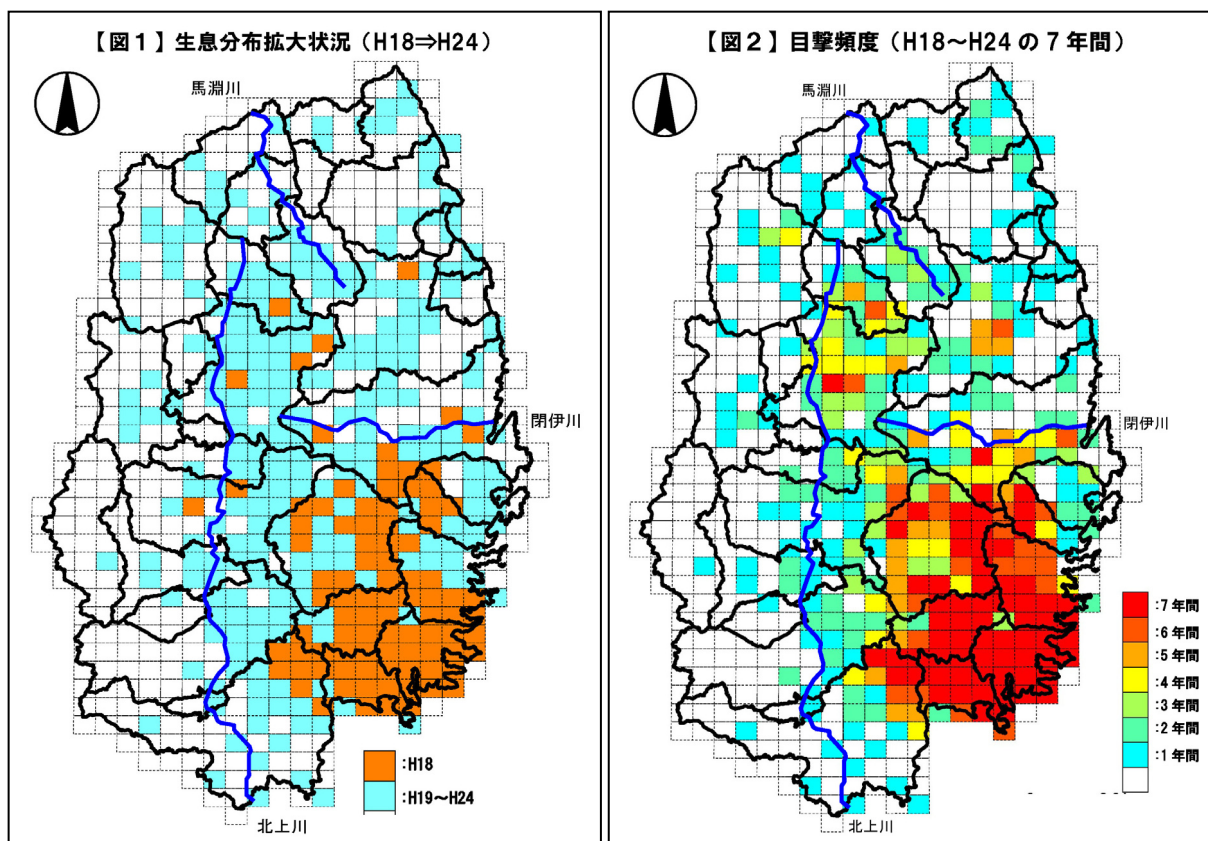
本県に生息するニホンジカについて、科学的・計画的な保護管理を実施することにより、地域個体群の健全な維持、農林業被害等の低減、生息域拡大の抑制を図り、もって人とニホンジカとの適切な関係の構築に資することを目的とする。

## 5 シカに関する現状

### (1) 生息状況

#### ① 生息分布

シカの生息分布状況は、捕獲情報や目撃情報によると、近年、県北部や北上川の西部においても確認されており、この数年の間にシカの分布が、ほぼ岩手県全域に拡大している。



#### ② 生息数

五葉山地域の4市町及び遠野市の東部を含む約880km<sup>2</sup>の地域において、ヘリコプターを使用した生息数調査を行っている。これまで5回実施した調査結果に基づく推定生息数は次のとおりであり、平成25年3月に調査した結果、推定生息数が平成19年3月の調査時を上回る結果となった。

【表1】生息数調査結果

(単位：頭)

| 調査年月  | 平成5年3月            | 平成9年3月      | 平成12年3月     | 平成19年3月     | 平成25年3月      |
|-------|-------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 推定生息数 | 8,500<br>(最尤法推定値) | 7,800～9,200 | 7,700～8,800 | 5,000～7,100 | 7,400～11,100 |

### (2) 捕獲状況

平成10年度以降のシカの捕獲状況は、【図3】のとおりである。

五葉山地域とそれ以外の区域(侵出抑制地区)に区分し、五葉山地域については個体数管理をおこなってきた。

五葉山地域においては、第2次計画期間中は平均捕獲頭数1,041頭に対し、第3次計画期間中は約1,563頭と第2次計画期間中を上回る頭数が捕獲された。

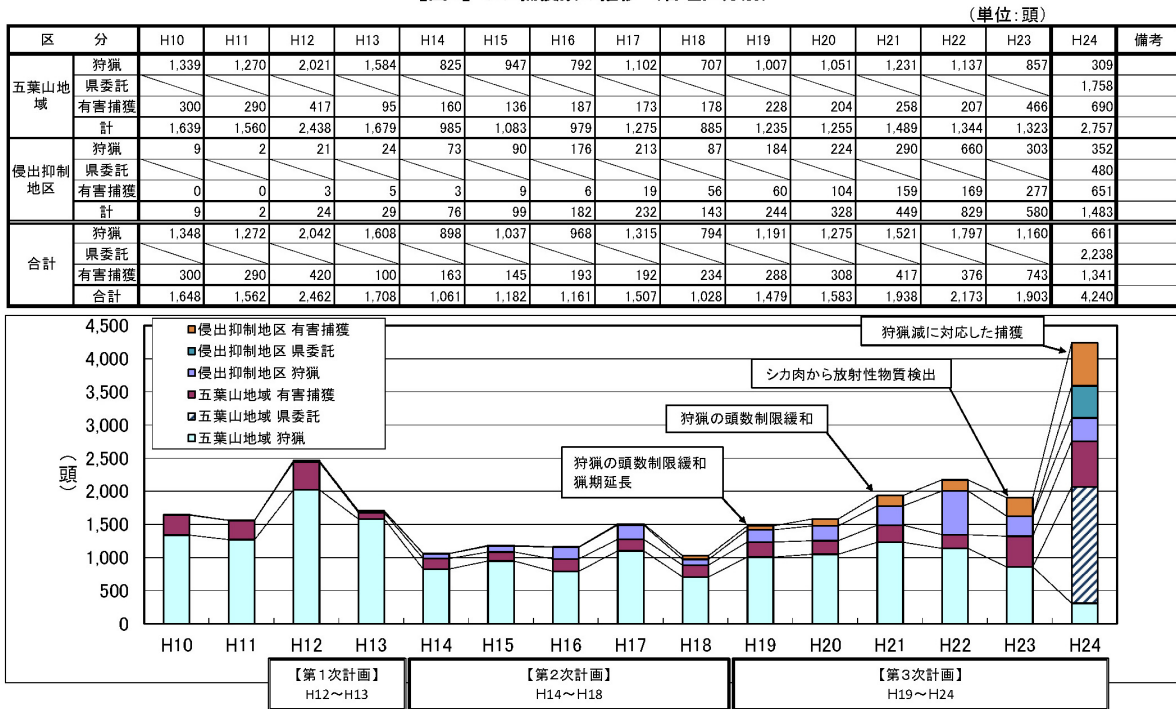


侵入抑制地区については、年々は捕獲数が増加しており、平成10年度の9頭に対し、平成24年度は1,483頭捕獲されている。

平成23年3月の原発事故の影響により、岩手県の県南地域を中心に、シカ肉から基準値を超える放射性物質が検出されており、平成23年度は狩猟による捕獲頭数が減少している。

平成24年7月には、全県を対象としたシカ肉の出荷規制がかけられ、狩猟による捕獲頭数の更なる減少により、適切な個体数管理が困難となることから、平成24年度に県による捕獲を実施し、平成24年度捕獲頭数が前年度の2倍を超える4,240頭の捕獲となった。

【図3】シカ捕獲数の推移（管理区分別）



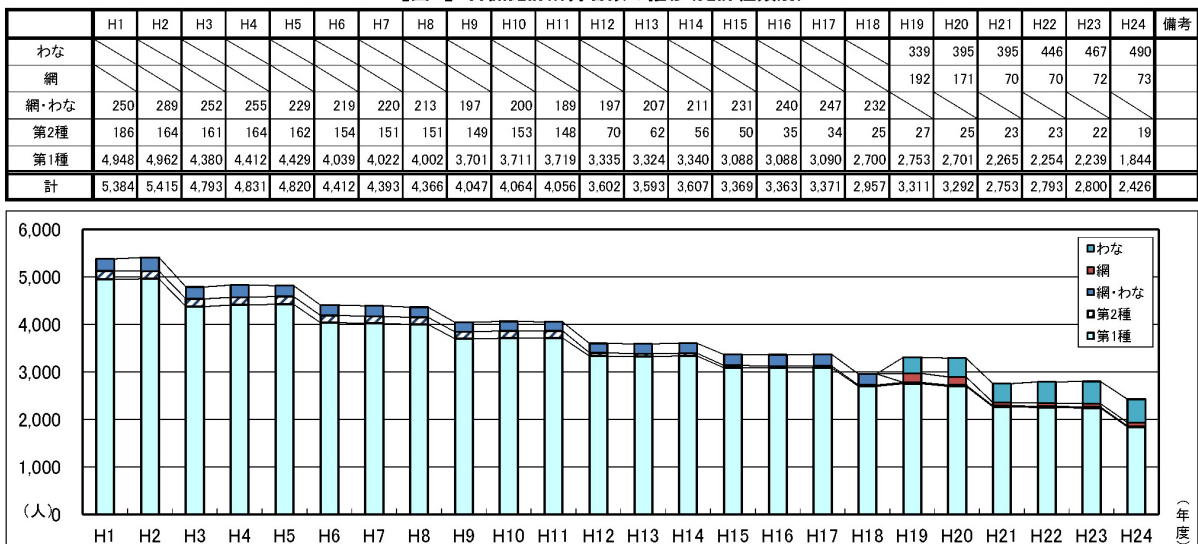
(3) 狩猟者の動向

捕獲の担い手である狩猟者数は年々減少傾向を示しており、高齢化も進んでいる。

特に60歳以上の占める割合が、平成22年度以降に6割を超えており、今後、捕獲の担い手の急激な減少が懸念される。

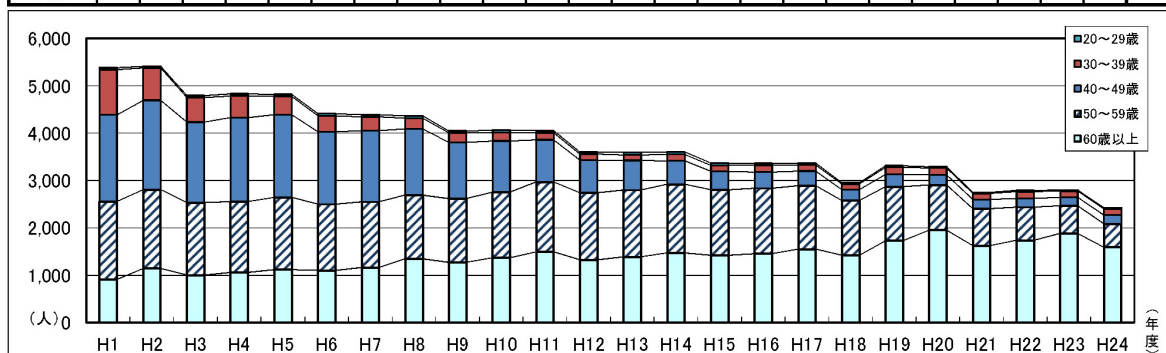
平成19年以降、わな猟免許の所持者数が若干であるが増加傾向を示している。

【図4】狩猟免許所持者数の推移(免許種類別)



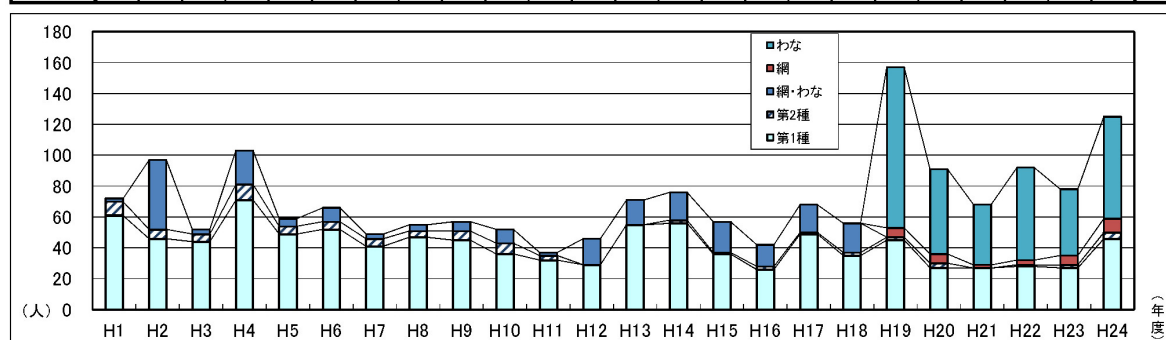
【図5】狩猟免許所持者数の推移(年齢別)

|          | H1    | H2    | H3    | H4    | H5    | H6    | H7    | H8    | H9    | H10   | H11   | H12   | H13   | H14   | H15   | H16   | H17   | H18   | H19   | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   | 備考 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 20～29歳   | 43    | 36    | 41    | 43    | 42    | 47    | 48    | 48    | 38    | 46    | 47    | 39    | 52    | 55    | 48    | 44    | 41    | 28    | 34    | 24    | 22    | 24    | 19    | 21    |    |
| 30～39歳   | 952   | 684   | 519   | 459   | 386   | 333   | 291   | 224   | 201   | 182   | 149   | 132   | 117   | 136   | 125   | 142   | 130   | 118   | 146   | 149   | 130   | 147   | 132   | 133   |    |
| 40～49歳   | 1,830 | 1,884 | 1,698 | 1,773 | 1,750 | 1,532 | 1,502 | 1,400 | 1,188 | 1,082 | 889   | 687   | 623   | 493   | 391   | 338   | 307   | 231   | 258   | 210   | 194   | 183   | 179   | 185   |    |
| 50～59歳   | 1,647 | 1,667 | 1,531 | 1,495 | 1,524 | 1,399 | 1,389 | 1,345 | 1,349 | 1,384 | 1,480 | 1,416 | 1,411 | 1,451 | 1,382 | 1,385 | 1,341 | 1,158 | 1,142 | 954   | 781   | 700   | 589   | 493   |    |
| 60歳以上    | 912   | 1,144 | 1,004 | 1,061 | 1,118 | 1,101 | 1,163 | 1,349 | 1,271 | 1,370 | 1,491 | 1,328 | 1,390 | 1,472 | 1,423 | 1,454 | 1,551 | 1,421 | 1,731 | 1,955 | 1,626 | 1,739 | 1,881 | 1,594 |    |
| 計        | 5,384 | 5,415 | 4,793 | 4,831 | 4,820 | 4,412 | 4,393 | 4,366 | 4,047 | 4,064 | 4,056 | 3,602 | 3,593 | 3,607 | 3,369 | 3,363 | 3,370 | 2,956 | 3,311 | 3,292 | 2,753 | 2,793 | 2,800 | 2,426 |    |
| 60歳以上の割合 | 17%   | 21%   | 21%   | 22%   | 23%   | 25%   | 26%   | 31%   | 31%   | 34%   | 37%   | 37%   | 39%   | 41%   | 42%   | 43%   | 46%   | 48%   | 52%   | 59%   | 59%   | 62%   | 67%   | 66%   |    |



【図6】狩猟免許新規取得者数の推移(免許種類別)

|      | H1 | H2 | H3 | H4  | H5 | H6 | H7 | H8 | H9 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | 備考 |
|------|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| わな   |    |    |    |     |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 104 | 55  | 39  | 60  | 43  | 66 |
| 網    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 6   | 6   | 2   | 3   | 6   | 9  |
| 網・わな | 2  | 45 | 3  | 22  | 5  | 9  | 3  | 4  | 6  | 9   | 2   | 17  | 16  | 18  | 20  | 14  | 18  | 19  |     |     |     |     |     |     |    |
| 第2種  | 9  | 6  | 5  | 10  | 5  | 5  | 5  | 4  | 6  | 7   | 3   | 0   | 0   | 2   | 1   | 2   | 1   | 2   | 2   | 3   | 0   | 1   | 2   | 4   |    |
| 第1種  | 61 | 46 | 44 | 71  | 49 | 52 | 41 | 47 | 45 | 36  | 32  | 29  | 55  | 56  | 36  | 26  | 49  | 35  | 45  | 27  | 27  | 28  | 27  | 46  |    |
| 計    | 72 | 97 | 52 | 103 | 59 | 66 | 49 | 55 | 57 | 52  | 37  | 46  | 71  | 76  | 57  | 42  | 68  | 56  | 157 | 91  | 68  | 92  | 78  | 125 |    |



#### (4) 被害状況

##### ① 林業被害

シカによる林業被害は、主にスギ、カラマツなどの造林木の芽や葉の食害やしいたけの食害である。被害額は平成5年度の6億5,300万円(実損面積:547ha)をピークに、その後は減少が進み、平成11年以降1,000万円から4,000万円推移し、平成24年度は577万円となっている。

これは新植造林面積の縮小に伴い食害を受けやすい幼齢林(I・II齢級林、10年生以下の幼木)が減少していることも要因の一つと考えられる。

林業被害防止対策として、補助事業を活用した侵入防止柵や忌避剤の散布を中心に実施されている。

##### ② 農業被害

シカによる農業被害は、水稻、野菜、飼料作物及び豆類などの食害である。被害額は昭和63年度から平成4年度まで5,000万円前後で推移しその後減少したが、平成

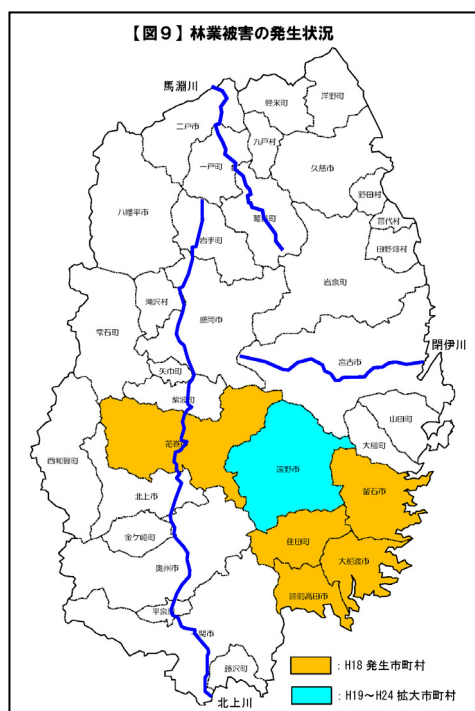
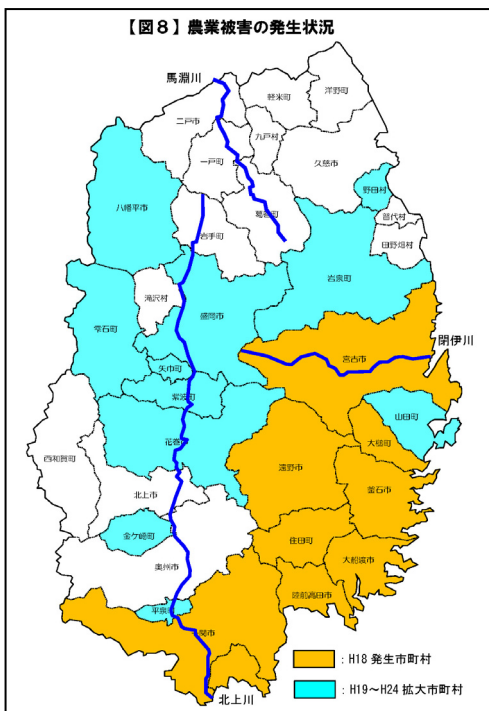
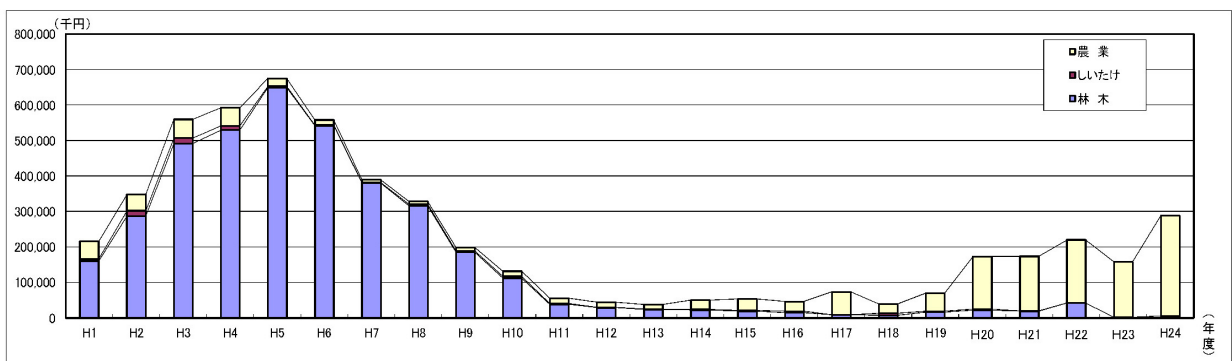
14年以降は増加傾向を示し、平成20年度以降は15,000万円前後で推移し、平成24年度は28,000万円と急激に増加している。また、近年生息域の拡大に伴い、農業被害発生市町村数が増加している。

農業被害対策として、平成19年に施行された鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（平成19年12月21日法律第134号）（以下「鳥獣被害防止特措法」とする。）に基づき、市町村が作成する被害防止計画に基づく地域主体の取組が推進されており、侵入防止柵の設置を中心とした被害防止対策が実施されている。

【図7】シカによる農林業被害の推移

(単位:千円)

| 年度   | H1      | H2      | H3      | H4      | H5      | H6      | H7      | H8      | H9      | H10     | H11    | H12    | H13    | H14    | H15    | H16    | H17    | H18    | H19    | H20     | H21     | H22     | H23     | H24     | 備考 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|----|
| 林木   | 160,863 | 286,763 | 491,549 | 529,485 | 649,662 | 542,080 | 379,917 | 316,385 | 185,684 | 112,426 | 38,243 | 29,352 | 24,207 | 22,435 | 18,903 | 15,072 | 9,036  | 7,570  | 16,585 | 22,092  | 18,996  | 42,468  | 1,877   | 5,773   |    |
| しいたけ | 5,884   | 15,222  | 15,354  | 12,072  | 3,222   | 1,836   | 1,715   | 4,272   | 3,454   | 4,912   | 2,191  | 605    | 1,120  | 1,570  | 2,482  | 4,035  | 129    | 5,796  | 2,419  | 2,837   | 918     | 19      | 4       | 0       |    |
| 農業   | 49,354  | 46,162  | 52,754  | 51,077  | 22,233  | 14,146  | 7,816   | 8,175   | 9,527   | 14,582  | 15,301 | 14,435 | 12,803 | 26,393 | 32,270 | 27,296 | 64,582 | 26,290 | 51,020 | 148,274 | 153,927 | 177,304 | 156,515 | 282,620 |    |
| 合計   | 216,101 | 348,147 | 559,657 | 592,634 | 675,117 | 558,062 | 389,458 | 328,832 | 198,665 | 131,920 | 55,735 | 44,392 | 38,130 | 50,398 | 53,655 | 46,403 | 73,747 | 39,656 | 70,024 | 173,203 | 173,841 | 219,791 | 158,396 | 288,393 |    |



### (5) 自然植生への影響

希少な高山植物の宝庫である早池峰山の周辺地域等において、シカの生息数が増加しており、早池峰山の高標高域においても高山植物等の食痕が確認され始めており、希少な高山植物の食害が懸念されている。

## 6 第3次計画の検証

### (1) 個体数の低減

これまで、五葉山地域におけるシカの個体数低減を図るため、平成18年3月に調査した推定生息数に基づき捕獲目標を設定し、狩猟規制緩和等により捕獲を推進し、関係機関が連携し、毎年、ほぼ捕獲目標を達成してきたが、平成25年3月に実施した生息数調査の結果、生息数が増加傾向を示す結果となった。

環境省「特定鳥獣保護管理計画作成のガイドライン（ニホンジカ）」では、現在利用されている主な個体数推定手法では、ほとんどの場合、生息密度・生息数を過小に評価しており、捕獲目標自体がシカ個体数を減らすほどの規模となっておらず、さらに、乱獲を警戒し、徐々に減らそうとする計画であるため、モニタリングによっても個体群の変化が直ちに明確には把握できず、目標や計画の修正が大幅に遅れてしまうことが多いとされており、平成25年3月に実施した生息数調査の結果、個体数が増加傾向を示している状況を見ると、当県においても同様な状況となっているものと推測される。

### (2) 生息域拡大の抑制

生息域の拡大を抑制するため、五葉山地域以外を侵出抑制地区と位置付け、狩猟規制の緩和を行い、狩猟による捕獲の推進を図ってきたが、ほぼ全県で生息が確認される結果となった。

生息域拡大を抑制するためには、侵入初期段階の対応が重要であるが、侵入初期段階はシカの生息密度が低いことから、思うように捕獲が進まず、また、被害が軽微であり顕在化しないことや見かける機会が少ないこと等から地域の危機意識の高まりも十分でないことが多く、対応が遅れる結果となってしまった。

また、侵出抑制地区として広大な面積を一つの区域に区分していたが、生息域の拡大が進行するにつれ、様々な生息状況が混在することとなり、生息状況に応じたきめ細やかな対応が遅れとなってしまった。

### (3) モニタリング調査等生息状況の把握

これまでは、歴史的にシカの生息域の中心であった五葉山地域に限定したヘリコプター調査に基づく個体数管理を実施する一方、それ以外の地域では目撃情報の収集による生息域の把握をモニタリング調査の中心として実施してきたが、生息域拡大や生息数増加が進行するに従い、五葉山地域以外でも計画的な個体数管理が必要となり、生息数の把握が必要な状況となった。

なお、県内全域の生息数を把握するため、これまで五葉山地域で実施していたヘリコプター調査を全県に拡大して実施することは経費や労力の面から困難であり、新たに広大な県土に峻険な地形を有する本県に適合的な個体数推定手法の確立が必要となっている。

また、野生動物の個体数推定には、常に不確実性が存在しており、着実な個体数低減を図るためには、継続的なモニタリング調査により生息状況の推移を把握し、個体数管理の実施状況を検証する必要があることから、生息域の拡大に対応したモニタリング調査の実施が必要となっている。

## 7 保護管理の目標

### (1) 基本目標

長期的には、地域個体群の健全な維持を図りつつ、農林業被害の軽減を図り、人とシカ

の共存を図ることを目的とするが、シカの生息数の増加や生息域の拡大により、農林業被害の継続的な発生や被害地域が拡大していることを踏まえ、短期的な目標として、本計画期間の目標を次の通りとする。

- ① 捕獲の強化による農林業被害の早急な軽減と自然植生被害の抑制
- ② 侵入初期段階における早期の対応による生息域及び農林業被害の拡大の抑制
- ③ 生息域の拡大に対応したモニタリング調査の実施と個体数推定手法の確立

(2) 目標を達成するための施策の基本的な考え方

シカの生息数が増加傾向を示しており、早急に、生息数を減少させるための捕獲数を確保していく必要があるが、五葉山地域以外においては、生息数や生息密度など生息状況を示す数値が不明であり、計画的な個体数管理の実施が困難であることから、当面、最大限の捕獲努力による強力な捕獲圧を加えたうえで、モニタリング結果を見ながら捕獲圧を調整する。なお、生物多様性確保の観点から絶滅させることがないよう、暫定的に、五葉山地域において維持する頭数として1,000頭を設定する。

また、農林業被害を早急に軽減するためには、個体数管理だけでは現実的に困難であることから「個体数管理」、「被害防除対策」及び「生息環境管理」の各種対策を総合的に実施するとともに、効果的かつ継続的に対策を実施するためには地域主体の取組が欠かせないことから「地域ぐるみの被害防止対策」の体制整備を推進する。

※ 維持する頭数の1,000頭は、IUCN（国際自然保護連合）のレッドリストカテゴリーの1つである「危急（Vulnerable）」の基準によるもの。

8 目標を達成するための対策

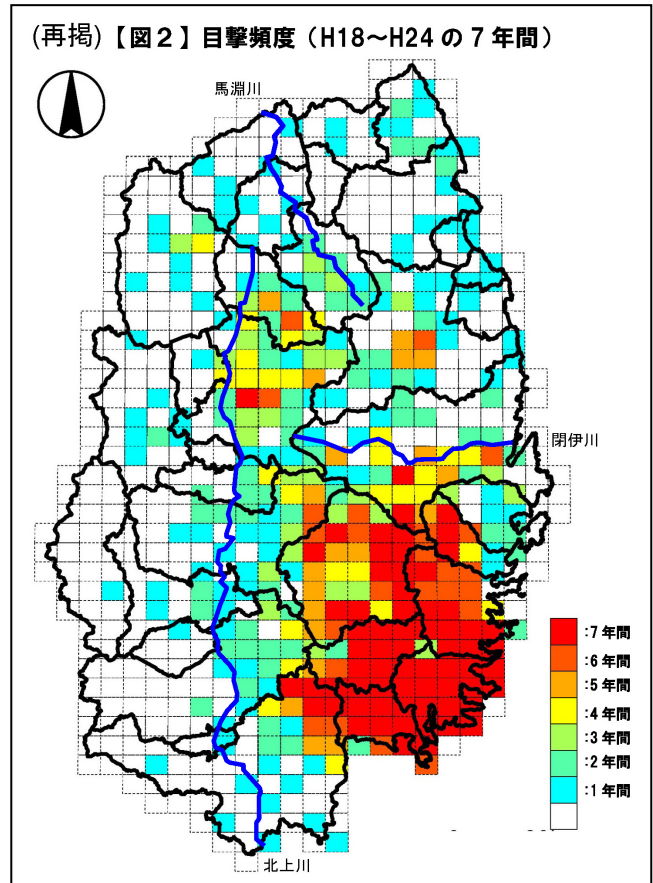
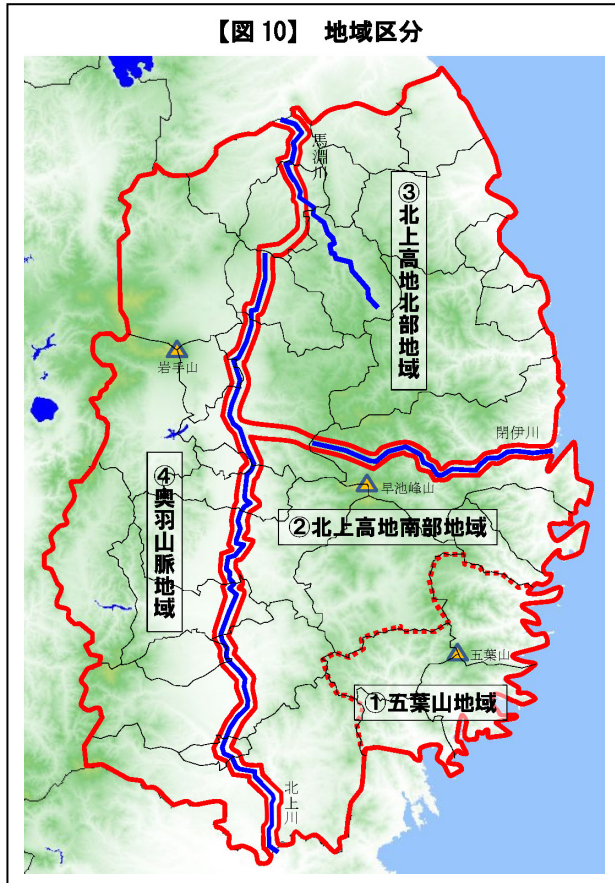
(1) 地域区分

本県に生息するシカの生息状況は全県一様ではなく、被害状況等も地域により異なっていることから、各地域の実態に応じた保護管理を進めるため、分布状況等から一定程度の移動障害となっていると考えられる大規模な河川をもって大きく3つに区分し、さらに、生息状況や歴史的経過から見て、岩手県における生息分布の中心である五葉山地域の区分も設定するものとする。

【表2】地域区分

| 区分        | 区域                 |
|-----------|--------------------|
| ①五葉山地域    | 大船渡市、陸前高田市、住田町、釜石市 |
| ②北上高地南部地域 | 閉伊川、北上川に囲まれた区域     |
| ③北上高地北部地域 | 閉伊川、北上川、馬淵川(平糠川)   |
| ④奥羽山脈地域   | 北上川、馬淵川(平糠川)以西の区域  |





(2) 各地域区分の対策目標等

生息状況等に応じて、対策の目標等が異なることから、各地域区分に目標等を設定するものとする。

なお、各地域区分内にも様々な生息状況が混在している場合があるので、画一的な運用とならないよう各地域の生息状況や被害状況に応じた対策を講じるものとする。

【表3】 地域区分別の対策目標及び重点対策

| 地域区分   | 生息状況等  |  | 目標  | 重点対策                |
|--------|--------|--|---|---------------------|
| 北上高地南部 | 高密度段階  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生息数の多い状態が継続</li> <li>・被害が恒常的に発生</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>①早急な個体数低減</li> <li>②被害の軽減</li> </ul>   | 捕獲圧の強化と農地周辺の定着解消    |
| 北上高地北部 | 定着段階   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定着が進み、徐々に生息数が増加し、急増地域も発生</li> <li>・被害も徐々に増加</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>①生息域の拡大防止</li> <li>②被害の拡大防止</li> </ul> | 生息数増加地域の解消と被害への早期対応 |
| 奥羽山脈   | 侵入初期段階 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年、目撃情報が寄せられ始めた地域</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>①定着防止</li> <li>②被害の発生防止</li> </ul>     | 早期発見と早期対応           |

(3) 個体数管理

① 狩猟による捕獲の促進

狩猟による捕獲を促進するため、以下のとおり狩猟規制の緩和を行う。

ア 狩猟期間の延長

シカに係る狩猟期間を以下のとおり延長する。

平成 25 年度 : 11 月 15 日から 3 月 31 日まで

平成 26 年度以降 : 11 月 1 日から 3 月 31 日まで

※狩猟者登録事務手続きの関係で、狩猟期間の開始日を11月1日に延長することは平成26年度からの施行とする。

#### イ 捕獲数制限の緩和

1日1人当たりの捕獲制限を設けないこととする。

### ② 有害捕獲の効果的な実施

被害発生状況（場所、程度、時期等）を把握し、効果的かつ効率的な有害捕獲を推進する。

特に農業被害の軽減及び被害発生地の拡大防止のため以下の取組を優先的に実施する。

#### ア 農地周辺のシカの定着解消

農地周辺に定着したシカによる継続した農業被害が発生している地域においては、農業被害の軽減に向けて、農地周辺でのシカの定着解消のため有害捕獲を優先的に実施する。なお、銃器の使用が困難な農地周辺等においては、わなを使用した捕獲を推進する。

#### イ 地域ぐるみの捕獲体制の整備

農地周辺においてわなを使用した捕獲には、こまめな見回り等が必要であり、狩猟者や農家等地域住民が一体となった捕獲活動が欠かせないことから、地域ぐるみの捕獲体制の整備を推進する。

#### ウ 予察捕獲の推進

被害が発生しない地域であっても、生息状況を踏まえ、予察捕獲（被害を未然に防止するために実施する有害捕獲）により、有害捕獲を推進する。

### ③ 捕獲の担い手の確保・育成

狩猟者の減少や高齢化は、野生鳥獣の保護管理の円滑な実施に支障をきたすおそれがあることから、狩猟者の確保に向けて狩猟に対する県民の関心の喚起や狩猟免許を取得しやすい環境整備等の取組を推進するとともに、狩猟免許取得後の技術向上に向けて講習会を開催する等関係機関等と連携を図りながら、狩猟者の確保・育成を推進する。

また、鳥獣被害防止対策実施隊の設置を推進し、有害捕獲の実施体制の整備を図る。

### ④ シカ肉の放射性物質検査の実施

原発事故の影響により、シカ肉から放射性物質が検出され、狩猟意欲の減退につながっていることから、シカ肉の放射性物質検査を行い、狩猟者等に対し各地域での検出状況について情報提供を行う。

## (4) 被害防除対策

### ① 農林業被害対策

#### ア 侵入防止柵の設置の推進

農林業被害の低減を図るためには、個体数管理だけでは困難なことから、侵入防止柵設置を中心とした被害防除対策を推進する。

なお、既に設置された侵入防止柵については、その破損箇所からシカが侵入し被害が発生していることから、適切な維持管理に努める。

#### イ 地域ぐるみの被害防止体制の整備

効果的かつ継続的に被害防除対策を行うためには、地域住民からの生息情報や被害情報の収集、面的な侵入防止柵の設置、侵入防止柵設置後の継続的な維持管理な



ど地域が一体となった取組みが重要であることから、地域ぐるみの被害防止体制の整備を推進する。

## ② 自然植生被害対策

早池峰山の高山植物が被害を受ける危険性が高まっていることから、関係機関が連携して捕獲圧を高め、周辺部における個体数低減に努めるとともに、目撃情報や被害情報の収集を継続し、高標高部への侵入を注視していく。

## (5) 生息環境管理

### ① シカを寄せ付けない環境づくり

被害防止対策を効果的に実施するためには、鳥獣が生息する山林と農地との間に鳥獣が身を隠すことのできない見通しの良い地帯などの緩衝帯を設置し、人と鳥獣の棲み分けを進めることなどが重要であることから、シカの隠れ家等となる耕作放棄地や農地に隣接したやぶの刈払いを実施する。

### ② 個体数増加の防止

草地造成や森林伐採、放棄され草地化した農地、法面等の緑化によって作り出された草地は餌量の多い環境を作り出し、個体数の急激な増加の引き金や高い増加率を維持する基盤となり、本県においても草地周辺において高密度化している地域が発生している。

こういった環境が増加の一因となっていることを関係者が認識し、捕獲や被害防除対策と一体的な対策として、環境の改善を推進する。

## (6) モニタリング調査

保護管理計画の不確実性を補い、科学的かつ計画的な保護管理施策を推進するため、生息状況や被害状況、生息数等について、継続的にモニタリング調査を実施し、その結果をもとに保護管理対策の評価を行うとともに、保護管理計画に反映（フィードバック）させる。

従来、五葉山地域を重点的に実施してきたが、生息域の拡大に対応するため、モニタリング調査を県内全域に拡大して実施する。

【表4】モニタリングの内容

| 項目           | 内容  |
|--------------|---|
| ① 捕獲情報の収集    | 狩猟及び有害捕獲の捕獲報告票から捕獲数、捕獲場所、目撃効率、捕獲効率を把握することにより、個体数の増減、分布状況の指標とする。 |
| ② 目撃情報の収集    | 目撃情報を収集することにより、分布状況の指標とする                                       |
| ③ 生息密度の把握    | 区画法や糞塊法により生息密度を把握し、個体数の増減の指標とする。                                |
| ④ 植生の被食状況の把握 | 植生（ササ）の被食状況を把握し、分布状況や自然植生への影響の指標とする。                            |
| ⑤ 捕獲個体等の分析   | 狩猟及び有害捕獲された個体について、年齢・栄養状態を分析し、個体群状況の指標とする。                      |
| ⑥ 被害状況等の把握   | 農林業被害状況及び被害防除対策の実施状況等を把握  |

## (7) 個体数推定手法の確立

県内全域を対象とした計画的な個体数管理の実施に向けて、広大な県土に峻厳な地形を有する本県に適合的な個体数推定手法を確立する。

近年、最新の統計解析技術を用いたより精度の高い個体数推定手法の研究が進んでいることから、先進事例等を参考としながら、効果的な個体数推定手法を確立する。

## 9 計画の実施体制及び普及啓発等

保護管理計画の目的を達成するため地域住民の理解と協力を得ながら、県、市町村及び関係団体等の密接な連携のもとに、個体数管理、被害防除対策及び生息環境管理等の保護管理施策の実施に取り組む。

### (1) 各機関・団体等の果たす役割

#### ① 県

県は、保護管理計画の作成及び見直し、各種保護管理施策の実施やモニタリング、個体数推定手法等の調査研究を行うとともに、実施結果の取りまとめや分析を行う。

また、シカの生態や被害防除方法等について情報収集し、市町村や農林業関係団体等に提供する。

#### ② 市町村

市町村は、鳥獣被害防止特措法に基づく被害防止計画を作成し、関係団体と連携のうえ、地域の状況に応じた有害捕獲や防護網設置等の被害防除対策及び生息環境管理を総合的に実施する。なお、効果的かつ効率的な被害防止対策のため、被害発生地及び被害状況等の把握を推進する。

また、地域が一体となった被害防除対策を推進するため、地域住民や県関係部局と連携し、地域の体制づくりに取り組む。

#### ③ 狩猟者団体

個体数管理に重要な役割を担う狩猟者団体は、保護管理計画に沿った狩猟捕獲の促進に努めるとともに、効果的な有害捕獲の実施について市町村等を支援する。

また、県が行う捕獲・生息状況及び捕獲個体調査等のモニタリングに協力する。

#### ④ シカ保護管理検討委員会

学識経験者、行政機関及び関係団体等で構成するシカ保護管理検討委員会は、保護管理計画の作成及び見直し並びに各種保護管理施策について、必要な検討及び助言を行う。また、県が行うモニタリング結果の評価・分析を行う。

### (2) 普及啓発

保護管理計画を適切に推進するためには、本計画の内容について広く県民に周知を図る必要がある。特に、シカの分布が拡大している地域において農林業被害の発生を予防するためには、シカの生態や効果的な防除方法、未利用草地等の生息環境管理についての普及啓発が重要である。

このため、県、市町村及び関係団体等が連携し、研修会の開催や各種広報媒体等の活用を通じて普及啓発に努める。

### (3) 人材の確保育成

狩猟や有害捕獲といった個体数管理の重要な担い手である狩猟者が減少・高齢化していることから、市町村や狩猟者団体との連携を図りながらその確保・育成に努める。

また、地域ぐるみの被害防止対策を効果的に行うため、鳥獣の生態や被害防止技術を理解し、的確な対策を実践・指導できる地域リーダーの確保・育成に努める。

# 第三次シカ保護管理計画

平成 19 年 11 月

平成 21 年 11 月 (変更)

平成 23 年 12 月 (変更)

岩 手 県

# 目 次

|   |                                     |    |
|---|-------------------------------------|----|
| 1 | 計画作成の目的及び背景                         | 1  |
|   | (1) 計画作成の目的                         | 1  |
|   | (2) 計画作成の背景                         | 1  |
| 2 | 対象鳥獣                                | 1  |
| 3 | 計画の期間等                              | 1  |
|   | (1) 計画の期間                           | 1  |
|   | (2) 計画の見直し                          | 1  |
| 4 | 対象地域等                               | 2  |
| 5 | シカに関する現状                            | 2  |
|   | (1) 生息環境                            | 2  |
|   | (2) 生息状況                            | 2  |
|   | (3) 捕獲状況                            | 3  |
|   | (4) 被害状況                            | 3  |
|   | (5) 被害防除状況                          | 3  |
| 6 | 保護管理の目標                             | 4  |
|   | (1) 保護管理の基本目標                       | 4  |
|   | (2) 目標を達成するための施策の基本的な考え方            | 4  |
|   | (3) 管理区分、管理内容及び適正生息数                | 4  |
| 7 | 保護管理の実施                             | 5  |
|   | (1) 個体数管理                           | 5  |
|   | (2) 被害防除対策                          | 6  |
|   | (3) 生息環境管理                          | 6  |
|   | (4) モニタリング等の調査研究                    | 7  |
| 8 | 計画の実施体制及び普及啓発等                      | 7  |
|   | (1) 各機関の果たす役割                       | 7  |
|   | (2) 普及啓発                            | 8  |
|   | (3) シカ資源の有効活用                       | 8  |
|   | (4) 人材の確保育成                         | 8  |
|   | (5) 捕獲個体の適切な処理                      | 8  |
|   | <b>【資料1】シカ捕獲状況及び目撃状況（平成18年度）</b>    | 9  |
|   | <b>【資料2】シカ生息密度の推移</b>               | 10 |
|   | <b>【資料3】狩猟・有害捕獲によるシカ捕獲数の推移</b>      | 11 |
|   | <b>【資料4】管理区分別・月別狩猟捕獲状況（H13～H18）</b> | 12 |
|   | <b>【資料5】シカによる農林業被害の推移</b>           | 13 |
|   | <b>【資料6】農林業被害の内訳（H16～H18）</b>       | 14 |
|   | <b>【資料7】管理区分及び管理内容</b>              | 15 |

## 1 計画作成の目的及び背景

### (1) 計画作成の目的

本県に生息するニホンジカについて、科学的・計画的な保護管理を実施することにより、地域個体群の健全な維持、農林業被害の低減、生息域拡大の抑制を図り、もって人とニホンジカとの適切な関係の構築に資することを目的とする。

### (2) 計画作成の背景〔平成 21 年 11 月変更〕

- ① 五葉山地域（大船渡市、陸前高田市、住田町及び釜石市。以下同じ。）のニホンジカは、明治時代から昭和初期にかけての乱獲により著しく生息数が減少したため、県では関係機関と連携し、捕獲禁止をはじめとする各種の保護施策を実施した。その結果、生息数が回復、更には増加に転じたため、昭和 60 年代から農林産物への被害が社会問題化し、増加した地域個体群による自然植生などの生態系への影響も懸念されるようになってきた。
- ② このような状況を踏まえ、県では副知事を委員長とするシカ対策委員会（平成 2 年）や学識委員によるシカ保護管理検討会（平成 6 年）を設置し、総合的な対策に取り組んできた。平成 12 年には、鳥獣保護及狩猟ニ関スル法律（平成 14 年に「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」（以下「鳥獣保護法」という。）に全部改正）に基づく特定鳥獣保護管理計画「五葉山地域のシカ保護管理計画」（計画期間：平成 12 年 11 月～平成 14 年 3 月、計画対象地域は 5 市町）を策定し、保護管理対策を強化してきた結果、農林業被害額は平成 5 年度の 6 億 7 千 5 百万円をピークに、その後減少してきた。  
一方、ニホンジカの生息域は五葉山地域からその周辺に拡大し、新たな被害地域の発生が懸念されたことから、平成 14 年には「第二次五葉山地域のシカ保護管理計画」（計画期間：平成 14 年 11 月～平成 19 年 3 月、計画対象地域を 15 市町村に拡大、以下「第二次計画」という。）を策定し、各種保護管理対策に取り組んできた。
- ③ 今回、第二次計画の終了に伴い、五葉山地域における生息数調査を実施した結果、生息数は 5,000～7,100 頭と推定され、この地域の適正生息数 2,000 頭を上回っていた。  
また、近年、農業被害が増加傾向を示していること、第二次計画の対象区域外でもニホンジカの生息が確認されていることから、引き続き「第三次シカ保護管理計画（以下「保護管理計画」という。）」を作成するものである。

## 2 対象鳥獣

本県に生息する野生のニホンジカ（*Cervus nippon*。以下「シカ」という。）とする。

## 3 計画の期間等

### (1) 計画の期間

計画の期間は、上位計画である第 10 次鳥獣保護事業計画との整合を図るため、平成 19 年 11 月 15 日から平成 25 年 3 月 31 日までとする。

### (2) 計画の見直し

計画の期間内であっても、生息状況及び社会状況等に大きな変化が生じた場合には、必要に応じて計画の見直しを行う。

#### 4 対象地域等

岩手県全域とする。ただし、国指定鳥獣保護区（日出島、三貫島）の地域を除く。

#### 5 シカに関する現状

##### (1) 生息環境（森林の状況）

本県の森林面積は 1,180,489ha（森林率：77.3%）であり、北海道に次ぐ広い森林面積を有している。このうち 42.6%をスギやアカマツなどの人工林が占めている。

また、シカの主要な生息地である五葉山地域の森林面積は 115,303ha（森林率：86.6%）であり、このうち 50.2%を人工林が占めている。

平成 8 年度以降の森林面積、森林率及び人工林率の推移に大きな変動はないが、落葉広葉樹林等の天然林からスギなどの針葉樹林へ転換する拡大造林や人工林の再造林は減少傾向にあり、平成 16 年度の造林面積は 771ha（五葉山地域：80ha）となっている。

また、管理の行き届かない人工林も見受けられるようになってきている。

森林の状況（平成 17 年 3 月末現在）

（単位：面積 ha、率%）

| 項目<br>地域 | 総土地<br>面積 | 森林面積      | 森林率  | 林種別     |         |      |
|----------|-----------|-----------|------|---------|---------|------|
|          |           |           |      | 天然林等    | 人工林     | 人工林率 |
| 県全体      | 1,527,863 | 1,180,489 | 77.3 | 677,571 | 502,918 | 42.6 |
| 五葉山地域    | 133,166   | 115,303   | 86.6 | 57,385  | 57,918  | 50.2 |

##### (2) 生息状況

###### ① 生息分布

平成 18 年度のシカの生息分布（捕獲状況等）は、【資料 1】のとおりである。平成 14 年の第二次計画作成時点では、五葉山地域及びその周辺での分布であったが、その後生息域が拡大し、最近では県央部から県北部での生息が確認されている。

なお、生息域が拡大している要因としては、近年の暖冬傾向による降雪量の減少や北上高地に点在する草地（餌の供給源）とその周囲の森林（隠れ家）がシカの生息に適した環境となっていることが考えられる。

###### ② 生息密度

五葉山地域の 4 市町及び遠野市の定点における生息密度は、【資料 2】のとおりである。近年の状況は、保護区では約 60 頭/k<sup>2</sup>で、周辺部では約 10 頭/k<sup>2</sup>で推移しているが、保護区隣接部では近年増加傾向を示し、平成 17 年度の調査結果では 29 頭/k<sup>2</sup>となっており、これまでの調査で最も高い値となっている。

ただし、この調査はシカが生息する可能性のある地区を選定して行ったものであることから、特に周辺部の値は実際より高い値となっていることに留意する必要がある。

###### ③ 生息数 [平成 21 年 11 月変更]

五葉山地域の 4 市町及び遠野市の東部を含む約 880km<sup>2</sup> の地域において、ヘリコプターを使用した生息数調査を行っている。これまで実施した 4 回の調査結果と目視により確認できなかった人工造林地帯に隠れているシカの生息数を推定するとともに、平成 5 年

3月時点における性比の推計及びその後の捕獲頭数の状況等を踏まえ、次のとおり生息数を推定する。

生息数調査結果 (単位：頭)

| 調査年月  | 平成5年3月            | 平成9年3月      | 平成12年3月     | 平成19年3月     |
|-------|-------------------|-------------|-------------|-------------|
| 推定生息数 | 8,500<br>(最尤法推定値) | 7,800～9,200 | 7,700～8,800 | 5,000～7,100 |

### (3) 捕獲状況

昭和61年度以降のシカの捕獲状況は、【資料3】のとおりである。狩猟と有害捕獲により平成2年度から平成13年度までは毎年1,500頭以上の捕獲となっており、平成14年度以降は1,000頭から1,500頭となっている。第二次計画期間中の5年間の累計捕獲数は約6,000頭である。

また、平成6年度からメスジカの狩猟を開始するなど、第二次計画の区域内では狩猟規制の緩和措置を講じて地域個体群の生息数の管理（減少）に努めている。

なお、近年はシカの生息域が拡大していることから、第二次計画の区域外での捕獲数が増加している。【資料4】

### (4) 被害状況

#### ① 林業被害

シカによる林業被害は、主にスギ、カラマツなどの造林木の芽や葉の食害やしいたけの食害である。被害額は平成5年度の6億5,300万円（実損面積：547ha）をピークに、その後は減少傾向にあるが、これは新植造林面積の縮小に伴い食害を受けやすい幼齢林（Ⅰ・Ⅱ齢級林、10年生以下の幼木）が減少していることも要因の一つと考えられる。

なお、平成18年度における被害額は約1,300万円（実損面積：13ha）、被害発生地域は五葉山地域の4市町のほか旧大迫町となっている。【資料5,6】

#### ② 農業被害

シカによる農業被害は、水稻、野菜、飼料作物及び豆類などの食害である。被害額は昭和63年度から平成4年度まで5,000万円前後で推移しその後減少したが、平成14年以降は増加傾向を示し、3,000万円前後（平成17年度は過去最高の6,500万円）で推移している。

なお、近年は大槌町、川井村、宮古市などの五葉山地域以外でも被害が発生している。【資料5,6】

### (5) 被害防除状況

県内の被害防除対策は、防護網設置及び忌避剤散布が中心であり、県の補助事業の実施状況は次のとおりである。その他、市町村の独自事業として防護網の配布等がある。



| 年度<br>項目    | 平成 12 年<br>度 | 平成 13 年<br>度 | 平成 14 年<br>度 | 平成 15 年<br>度 | 平成 16 年<br>度 | 平成 17 年<br>度 | 平成 18 年<br>度 |
|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 防護網<br>(km) | 44.5         | 44.7         | 35.9         | 29.4         | 30.5         | 15.3         | 17.1         |
| 忌避剤<br>(ha) | 531          | 527          | 227          | 232          | 141          | 48           | 57           |

## 6 保護管理の目標

### (1) 基本目標

当初、五葉山地域に限定的に生息していたシカ個体群の分布が拡大していること、五葉山地域の農林業被害が依然として 5,000 万円前後で発生していること、新たな農業被害地の発生があること等を踏まえ、保護管理の基本目標は次のとおりとする。

- ① 五葉山地域のシカ個体群の適切な保護管理（地域個体群の健全な維持）を図る。
- ② 農林業被害の低減（新たな被害地の発生も防止）を図る。
- ③ 生息域拡大の抑制（県全域を対象）を図る。

### (2) 目標を達成するための施策の基本的な考え方

目標を達成するため、「個体数管理」、「被害防除対策」及び「生息環境管理」の各種保護管理施策に総合的に取り組む。また、施策の実施に当たっては県の関係部局、関係市町村、関係団体及び地域住民と連携する。

#### 【参考】個体数管理、被害防除対策、生息環境管理について

シカによる被害を人間の病気にたとえると、個体数管理＝病因物質の除去、被害防除対策＝対症療法及び予防、生息環境管理＝健康管理（体力づくり）となる。この3つの対策がそろって初めて健康な状態となる。

### (3) 管理区分、管理内容及び適正生息数

個体数管理を行う上での管理区分（ゾーニング）及び管理内容、管理区分ごとの環境収容力、適正生息数は次のとおりとする。（管理区分図は【資料7】）

環境収容力は、シカの冬季間のエサとして重要なミヤコザサの分布及び現存量から、五葉山地域における越冬可能な生息数（合計約 3,700 頭）とし、適正生息数は、環境収容力を基に以下の要件を考慮して概ね 2,000 頭とする。

- ① 地域個体群として健全に存続するために必要な生息数
- ② 人間の経済活動（農林業等）に影響を及ぼさないような生息密度

なお、適正生息数は五葉山地域における管理目標値とし、これ以外の地域（侵出抑制地区）では積極的な捕獲に努める。

| 管理区分             | 管理内容                                       | 区域面積<br>(広葉樹林等<br>面積)                              | 環境収容力<br>(生息密度)<br>※1             | 適正生息数<br>(生息密度)<br>※2             |
|------------------|--|--|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ①保護地区<br>(鳥獣保護区) | ・シカ生息域の核とする<br>(五葉山鳥獣保護区及び大窪山五葉山<br>鳥獣保護区) | 59.03 k m <sup>2</sup><br>(29.7 k m <sup>2</sup> ) | 812 頭<br>(13.8/k m <sup>2</sup> ) | 812 頭<br>(13.8/k m <sup>2</sup> ) |

|                 |                                    |   |                                     |                                  |
|-----------------|------------------------------------|---|-------------------------------------|----------------------------------|
| ②管理狩猟地区<br>(猟区) | ・狩猟資源を確保しつつ農林業被害を抑制(三陸地区五葉山猟区)     | 52.0 k m <sup>2</sup><br>(20.6 k m <sup>2</sup> )     | 1,357 頭<br>(26.1/k m <sup>2</sup> ) | 520 頭<br>(10/k m <sup>2</sup> )  |
| ③個体数調整地区        | ・個体数調整により適切な密度水準を図る(①、②を除く五葉山地域)   | 1,220.6 k m <sup>2</sup><br>(388.9 k m <sup>2</sup> ) | 1,573 頭<br>(1.5/k m <sup>2</sup> )  | 732 頭<br>(0.6/k m <sup>2</sup> ) |
| ④侵出抑制地区         | ・個体数調整を積極的に行い、生息域拡大を抑制(五葉山地域以外の地域) | —   | —                                   | —                                |

※1 環境収容力の算定に用いた越冬地面積は標高 600m以下の広葉樹林等の面積

※2 適正生息数の基準時期は 3 月末とし、①+②+③≒2,000 頭

## 7 保護管理の実施

### (1) 個体数管理

#### ① 捕獲目標

人とシカの軋轢を軽減し、地域個体群の健全な維持を図るためには、計画的な個体数管理が重要であり、五葉山地域については適正生息数に誘導するため、前年度の捕獲実績、農林業被害状況及びモニタリング結果等を踏まえ毎年度の捕獲目標数を設定する。

また、個体数管理は狩猟による捕獲を基本とするが、農林業被害の発生地においては、市町村等と連携して効果的な有害捕獲に取り組む。

#### ② 狩猟規制の緩和等による捕獲の促進

五葉山地域における生息数の管理(減少)、侵出抑制地区における生息域拡大の抑制を推進するため、鳥獣保護法に基づく狩猟規制の緩和等を行い、捕獲の促進を図る。

なお、狩猟規制の緩和等の内容については、生息状況のモニタリング結果や農林業被害の発生状況等により、必要に応じて見直しを行うものとする。

##### ア 狩猟期間の延長

第二次計画期間中は、県内の全域(猟区を除く。)において、11月15日から11月30日までの間、狩猟禁止措置を講じていたが、この禁止措置を解除するとともに、県内の全域においてシカの狩猟期間の終期を延長し、2月末日までとする。

(狩猟期間：11月15日～2月末日)

##### イ 捕獲数制限の緩和 [平成 21 年 11 月変更]

1日1人当たりの捕獲制限を次のとおり緩和する。

個体数調整地区：3頭(ただし、オスは1頭以内)

侵出抑制地区：5頭

#### 【参考】

第二次計画期間中は、計画対象区域でのメスジカの捕獲禁止措置の解除を行っていたが、鳥獣保護法施行規則の改正(平成19年6月1日施行)によりメスジカの捕獲禁止措置が解除されたため、県内全域でのメスジカの狩猟が可能となった。

なお、生息数を管理(減少)するためには、メスジカを積極的に捕獲する必要がある。

#### ③ 有害捕獲の効果的な実施

近年、五葉山地域において、集落周辺に住み着いたいわゆる「里ジカ」による農業被害が発生している。集落周辺での銃による捕獲は制限が多いことから、ワナによる捕獲を促進する。

また、シカの有害捕獲許可事務の迅速な対応により住民サービスの向上を図るため、五葉山地域の4市町を含め捕獲許可権限の移譲を受けていない市町村への権限移譲を図る。

#### ④ 狩猟者の確保

狩猟者の減少や高齢化は、野生鳥獣の保護管理の円滑な実施に支障をきたすおそれがあることから、関係機関等と連携を図りながら狩猟者の確保・育成に努める。

また、鳥獣保護法の改正により狩猟免許区分が見直され、ワナ猟免許が創設されて免許取得時の負担軽減が図られたことから、農林業者等に対するワナ猟免許の取得について働きかける。

### (2) 被害防除対策

農林業被害の低減を図るためには、個体数管理だけでは困難なことから、引き続き、防護網設置や忌避剤散布等の補助事業を中心とした被害防除対策に取り組む。既に設置された防護網については、その破損箇所からシカが侵入し被害が発生していることから、防護網の適切な維持管理に努める。

また、電気柵はシカやツキノワグマなどの大型野生動物の被害防除に有効であることから、その導入を促進する。

なお、被害防除対策を行う場合は、地域が一体となった取組みが重要であることから、県の関係部局や市町村、関係団体は、地域住民の主体的な取組みを積極的に支援する。

#### 【野生動物の被害に強い集落環境づくりの取組み例】

- ① 耕作放棄地や林縁部の刈払いや牛の放牧による集落内草地の管理
  - ② 防護網の適切な設置と維持管理（補修）
  - ③ 犬を連れた防護網の巡回や訓練された犬によるシカの追い払い
  - ④ 囲いワナによる有害捕獲
  - ⑤ シカの侵入経路の遮断（道路へのグレーチング敷設や沢筋への電気柵設置）
  - ⑥ シカが好まない農作物の栽培
- ※ これらの取組みは単独で実施しても効果が低いため、複数の対策を組み合わせることを行うことが重要である。

また、シカの分布が拡大している地域においては、農林業被害が大きくないことから被害防除に対する意識が低い場合があるため、効果的な防除対策を実施できる体制づくり等の普及に努める。

### (3) 生息環境管理

五葉山地域のシカ個体群を健全に維持するためには、生息域となる森林などの生息環境の保全が必要である。

このため、「いわての森林づくり県民税」による事業等の各種施策との連携を図りながら人工林の適切な管理に努めるとともに、落葉広葉樹林及びそれに準じた森林の確保など、地域の実情に応じた生息環境の保全・整備に努める。

また、未利用となった草地はシカに餌場を供給することになり、個体数の増加や生息域の拡大を招くおそれがあることから、森林への復元を含めた適切な管理に努める。

なお、これらの生息環境管理の推進に当たっては、農林担当部局が主体となり環境担当部局等と十分な連携を図り、地域の主体的な取組みを支援する。

#### (4) モニタリング等の調査研究

保護管理計画の不確実性を補い、科学的・計画的な保護管理施策を推進するため、生息状況や被害状況などについてモニタリングを行い、その結果を保護管理計画にフィードバックする。

また、保護管理施策を推進するうえで、新たなモニタリングを実施する必要がある場合には、調査実施主体、調査方法、調査頻度などを検討し、可能な範囲でモニタリングを行う。

なお、モニタリング等の調査研究の実施に当たっては、環境保健研究センター等の研究機関との連携を図るとともに、シカ保護管理検討委員会から必要な助言を受ける。

##### モニタリングの内容

| 項 目      | 内 容                               |
|----------|-----------------------------------|
| ① 捕獲数    | 狩猟及び有害捕獲の捕獲報告票から管理区分ごとの捕獲数を把握     |
| ② 生息分布   | 狩猟及び有害捕獲の捕獲報告票、目撃情報から分布状況を把握      |
| ③ 生息密度   | 追い出し法や糞塊法により生息密度を把握               |
| ④ 植生（ササ） | 冬季におけるシカの分布及び被食状況を把握              |
| ⑤ 捕獲個体   | 狩猟及び有害捕獲された個体について、年齢・栄養状態・胃内容物を分析 |
| ⑥ 被害状況   | 農林業被害状況及び被害防除対策の実施状況等を把握          |

## 8 計画の実施体制及び普及啓発等

保護管理計画の目的を達成するため地域住民の理解と協力を得ながら、県、市町村及び関係団体等の密接な連携のもとに、個体数管理、被害防除対策及び生息環境管理等の保護管理施策の実施に取り組む。

### (1) 各機関・団体等の果たす役割

#### ① 県

県は、保護管理計画の作成及び見直し、各種保護管理施策の実施やモニタリング等の調査研究を行うとともに、実施結果の取りまとめや分析を行う。

また、シカの生態や被害防除方法等について情報収集し、市町村や農林業関係団体等に提供する。

#### ② 市町村

市町村は、農林業者及び農林業関係団体と連携し、防護網設置や忌避剤散布等の被害防除対策及び森林等の生息環境管理を実施する。また、地域が一体となった被害防除対策を推進するため、地域住民や県関係部局と連携し、地域の体制づくりに取り組む。

#### ③ 狩猟者団体

個体数管理に重要な役割を担う狩猟者団体は、保護管理計画に沿った狩猟捕獲の促進に努めるとともに、効果的な有害捕獲の実施について市町村等を支援する。

また、県が行う捕獲・生息状況及び捕獲個体調査等のモニタリングに協力する。

④ シカ保護管理検討委員会

学識経験者、行政機関及び関係団体等で構成するシカ保護管理検討委員会は、保護管理計画の作成及び見直し並びに各種保護管理施策について、必要な検討及び助言を行う。

また、県が行うモニタリング結果の評価・分析を行う。

(2) 普及啓発

保護管理計画を適切に推進するためには、本計画の内容について広く県民に周知を図る必要がある。特に、シカの分布が拡大している地域において農林業被害の発生を予防するためには、シカの生態や効果的な防除方法、未利用草地等の生息環境管理についての普及啓発が重要である。このため、県、市町村及び関係団体等が連携し、各種広報媒体等を活用して普及啓発に努める。

(3) シカ資源の有効活用

シカは従来から狩猟資源として食肉、皮革製品、健康食品等として有効活用が図られてきた。

現在でも一部の地域で有害捕獲された個体を活用した食肉加工品の製造販売がモデル的に実施され、今後も一定数の狩猟捕獲や有害捕獲が行われることから、その有効活用について検討する。

なお、有効活用に当たっては、人畜共通感染症に関する知識の普及や衛生的なシカ肉等の活用を進める取組みを支援する。

(4) 人材の確保育成

狩猟や有害捕獲といった個体数管理の重要な担い手である狩猟者が減少・高齢化していることから、市町村や狩猟者団体との連携を図りながらその確保・育成に努める。

また、県や市町村においても適切な保護管理施策を推進するため、国等の研修の機会を捉えて必要な知識や技術等を有する人材の育成に努める。

(5) 捕獲個体の適切な処理

五葉山地域をはじめとする北上高地には希少猛禽類が生息していることから、シカ猟等による鉛中毒事故が発生しないよう、捕獲後の個体は原則として持ち帰ることとし、やむを得ない場合は生態系に影響を及ぼさないよう埋設するなど適切に処理する。

また、捕獲された個体の下あごや腎臓等は保護管理を進める上での貴重な試料となることから、必要に応じて環境保健研究センターに提供する。

## ●第4次シカ保護管理計画策定スケジュール

| 時期         | 内容                                  |
|------------|-------------------------------------|
| 平成25年7月18日 | 第1回シカ保護管理検討委員会（4次計画素案検討）            |
| 平成25年7月下旬  | パブコメ開始                              |
| 平成25年8月下旬  | パブコメ終了                              |
| 平成25年9月上旬  | 第2回シカ保護管理検討委員会（4次計画最終案検討、H25実施計画検討） |
| 平成25年9月上旬  | 関係機関意見照会開始                          |
| 平成25年10月上旬 | 関係機関意見照会とりまとめ                       |
| 平成25年10月上旬 | 環境審議会鳥獣部会への諮問                       |
| 平成25年10月中旬 | 告示登録                                |
| 平成25年10月下旬 | 告示                                  |
| 平成25年11月   | 施行                                  |
|            |                                     |